

人口減少に打ち勝ち、笑顔で暮らせる島根をつくる



出雲県土整備事務所の取組 (令和7年度)

令和7年5月

【目次】

1. 出雲県土整備事務所管内の概要	P. 3
2. 予算の概要	P. 4
3. 今後10年間の公共土木事業の実施方針	P. 5
4. 令和7年度 主な事業箇所	
① 道路事業（改築系）	P. 6
② 道路事業（補修系）	P. 14
③ 河川事業	P. 21
④ 砂防事業	P. 27
⑤ 港湾事業	P. 33
⑥ 都市計画事業（街路）	P. 36
⑦ 都市計画事業（公園）	P. 38
⑧ 災害復旧事業	P. 38
◎ 島根県農林水産基本計画[第2期]	P. 40
⑨ 農業農村整備事業	P. 41
⑩ 治山事業	P. 58
⑪ 林道事業	P. 61
5. その他の主な取組事例	
・危機管理	P. 65
・地域との連携・工夫	P. 68
・建設産業の担い手確保・育成	P. 72
・建設業の魅力発信の取組	P. 73
・インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）	P. 74
※ 問い合わせ先	P. 77

予算の概要

● 過去5年間の**予算【前年度国補正 + 当年度当初（国予算 + 県単独予算）】**の推移と令和7年度事業別内訳

全体概要

○ 令和7年度事務所配分額

81億円（土木 65億円、農林 17億円） 対前年度比 **1.08**（土木 1.08、農林 1.09）

○ 令和6年度補正を含めた場合

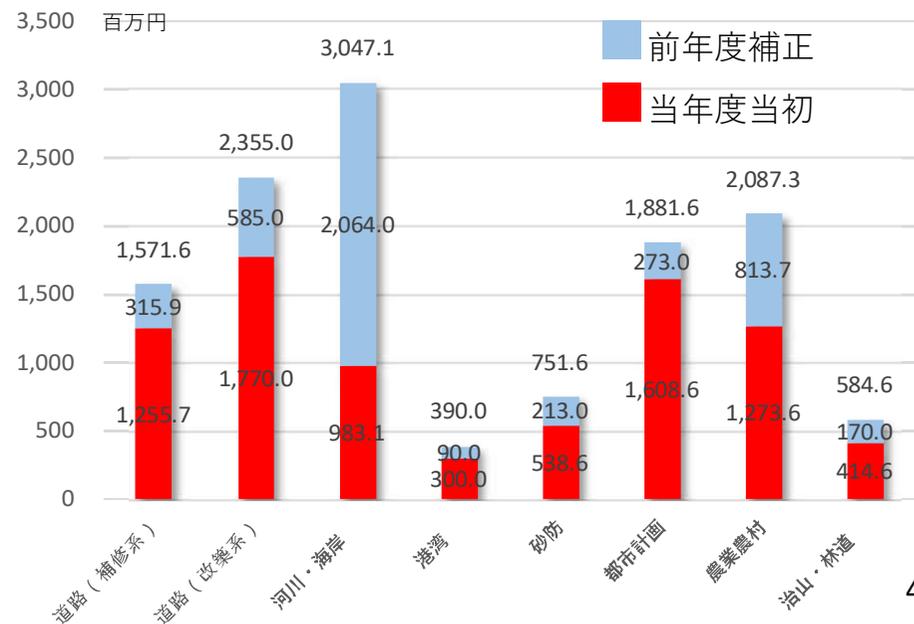
127億円（土木 100億円、農林 27億円） 対前年度比***1.09**（土木 1.09、農林 1.08）

※ 対前年度比は令和6年度当初予算及び令和5年度補正予算の合計額との比較

予算（前年度補正 + 当年度当初）



令和7年度事業別内訳



今後10年間の公共土木事業の実施方針（R3.3 策定 ※R7.3一部改定）

土木部では、令和2年度からの10年間の公共土木事業（道路、河川、砂防、港湾、空港）について、事業ごとの実施方針及び数値目標を設定し、令和3年3月（令和7年3月一部改訂）に公表しました。

道路事業

1 道路建設

i) 骨格幹線道路

- ・高速道路の整備効果を早期に全県へ波及させるため未改良区間を、令和11年度までに解消

ii) 幹線道路、生活関連道路

- ・事業中（令和2年度時点）の全ての工区を、令和15年度までに完成

iii) 交通安全事業

- ・小中学生の通学路や交通事故の危険度が高い箇所など90箇所を、令和11年度までに対策完了（暫定対策含む）

2 道路維持

i) 老朽化対策（橋梁、トンネル等）

- ・早期修繕が必要と診断された施設について、1巡目点検で判明した施設は令和8年度、2巡目点検で判明した施設は令和10年度までに対策完了
- ・橋梁はR8年度から事後保全から予防保全の移行を目標

ii) 舗装修繕

- ・交通量に応じた管理基準（ひび割率など）を定めて修繕

iii) 橋梁耐震

- ・緊急輸送道路上の221橋を、令和11年度までに耐震化

iv) 落石対策

- ・30cm未満の石への対策が必要な2,688箇所を、15年程度で対策完了（緊急輸送道路上の783箇所を優先）

河川事業

1 河川改修

* 出雲管内に関する記述を抜粋

- ・整備が遅れている県東部市街地（低平地）の浸水対策を重点的に実施
（特に、国の直轄事業との連携が必要な湯谷川を優先）

2 河川管理施設の老朽化対策・維持

- ・排水機場やダム of 長寿命化、河川内の樹木伐採や土砂撤去

砂防事業

1 土石流対策、がけ崩れ対策

- ・土砂災害警戒区域内の重点対策949箇所のうち、地域の医療・福祉や避難活動の拠点となる61箇所の対策を令和11年度までに完了
防災活動の拠点、重要インフラ・ライフライン、一定以上の保全対象家屋等の対策を推進

2 地すべり対策

- ・地すべり防止区域130箇所のうち、現在対策中の12箇所を令和11年度までに完了（=全箇所対策完了）

港湾事業

1 港湾整備

* 出雲管内に関する記述を抜粋

浜田港以外の本土の港湾

- ・河下港、江津港、益田港、久手港の4港を重点整備

① 道路事業（骨格幹線道路）

✓ 骨格幹線道路のうち県管理区間（約690km）について、令和11年度までに、未改良区間（約23km）を解消

✓ 整備目標（骨格幹線道路の整備率）

【R1】96% ⇒ 【R6】97% ⇒ 【R11】100%
 【R5実績】97%

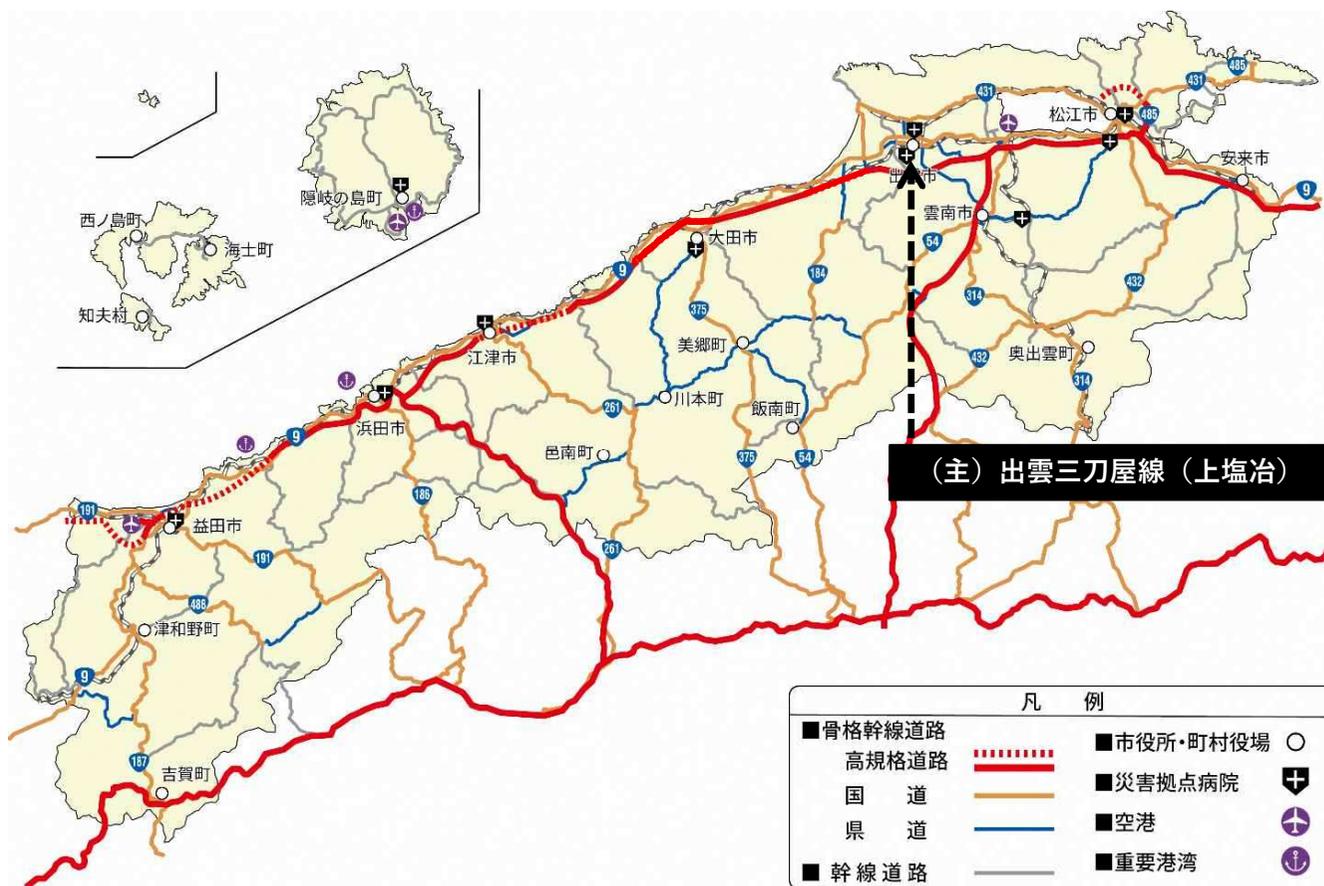
◆ R7取組ポイント ◆

- ・ 15路線30区間を整備
- ・ 骨格幹線道路に約61億円を配分

令和7年度の整備路線

市町村	路線	工区
松江市	431号	松江北道路
松江市	431号	万原
松江市	431号	森山西
松江市	432号	東岩坂バイパス
松江市	松江木次線	東忌部
松江市	松江木次線	忌部橋
浜田市	186号	小国1
浜田市	186号	小国2
出雲市	出雲三刀屋線	上塩冶
出雲市	出雲三刀屋線	上島1
出雲市	出雲三刀屋線	上島2
益田市	488号	澄川
益田市	488号	広瀬
大田市	大田桜江線	行恒
安来市	432号	菅原広瀬BP2
安来市	安来木次線	切川2
安来市	安来インター線	島田
江津市	261号	桜江2
江津市	261号	八神
奥出雲町	314号	細越
奥出雲町	432号	郡
川本町	261号	因原
川本町	261号	久料谷
川本町	川本波多線	川本BP
川本町～美郷町	川本波多線	多田～港
美郷町	375号	粕淵
美郷町	375号	湯抱2
邑南町	261号	白谷
津和野町	187号	左鐙
津和野町	柿木津和野(停)線	笹山2

県内の幹線道路図



主要地方道 出雲三刀屋線 上塩冶工区、上島1・2工区

全体事業費	8,619百万円
R6補正予算額	211百万円
R7当初予算額	381百万円

【事業概要】

- ・ 出雲三刀屋線は、出雲市大津町から雲南市三刀屋町に至る主要地方道です。
- ・ 島根県では**骨格幹線道路ネットワークの整備**を進めており、その対象路線です。
- ・ 上塩冶工区については令和10年代前期の完了を目標に事業を進めています。

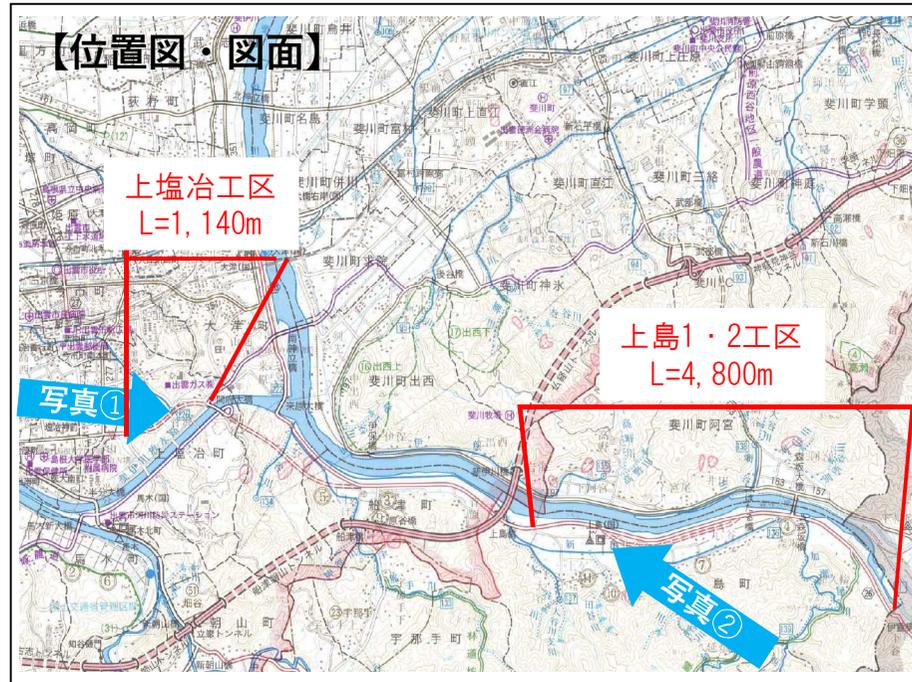
事業進捗率（令和6年度末時点） 64%

【事業箇所】

出雲市上塩冶町地内
～出雲市上島町地内



【位置図・図面】



【写真①】

上塩冶工区 起点付近



【写真②】 上島1工区



【R7事業内容】

- ・ 切土工、道路盛土工

【期待される整備効果】

- ・ 安全で円滑な交通を確保するとともに、**出雲圏域と雲南圏域の交流を促進し、観光振興等の活性化**が期待されます。

一般県道 斐川上島線 武部2工区

全体事業費	7,200百万円
R 6 補正予算額	250百万円
R 7 当初予算額	460百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **81%**

【事業概要】

- ・ 斐川上島線は、出雲市斐川町直江から出雲市上島町に至る一般県道です。
- ・ 武部2工区は、**斐川IC**から**出雲市南部地域**、そして**雲南地域**をトンネル（879m）で結ぶ2.3kmの**バイパス**です。
- ・ 令和9年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町直江
～出雲市斐川町阿宮



【R 7 事業内容】

- ・ 橋梁工
- ・ 盛土工

【期待される整備効果】

- ・ バイパスができることで**広域交通ネットワークが強化**されます。
- ・ 周辺に斐川ICや斐川西工業団地があり、**産業振興や地域振興への寄与**が期待されます。

【写真①】



【写真②】



一般県道 外園高松線 下横工区

全体事業費	1,469百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	90百万円

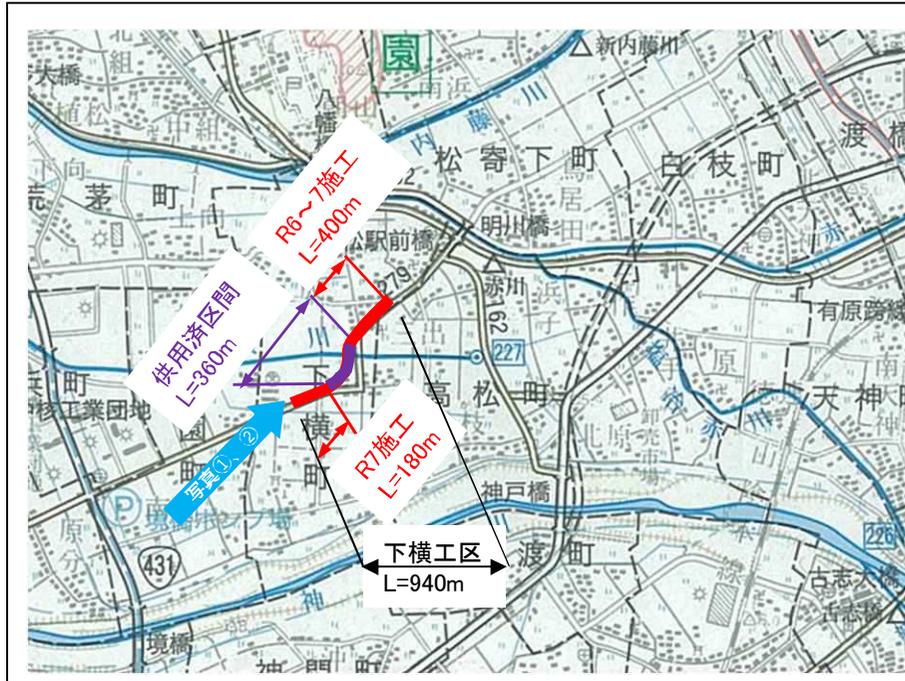
事業進捗率（令和6年度末時点） **86%**

【事業概要】

- ・ 外園高松線は、出雲市外園町から出雲市高松町に至る一般県道です。
- ・ 下横工区は、出雲農林高校から東のクランクを解消するバイパスを含む約1kmの2車線改良です。
- ・ 令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市下横町地内



【写真①：着手前】



【写真②：施工後】



【R7事業内容】

- ・ 舗装工

【期待される整備効果】

- ・ バイパスによりクランク部が解消し、**車両の円滑な走行と歩行者の安全**が格段に向上します。

一般県道 三刀屋佐田線 大呂3工区

全体事業費	492百万円
R6補正予算額	35百万円
R7当初予算額	—

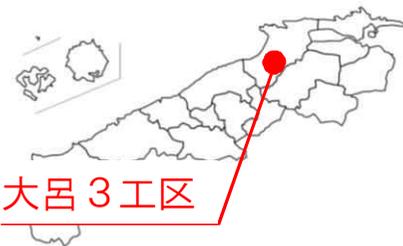
事業進捗率（令和6年度末時点） **52%**

【事業概要】

- ・三刀屋佐田線は、雲南市三刀屋町から出雲市佐田町に至る一般県道です。
- ・大呂3工区は、**現道拡幅**を目的とした道路改良です。
- ・令和10年代前期の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市佐田町地内



大呂3工区

【位置図・図面】



【写真①】



【R7事業内容】

- ・ブロック積工

【期待される整備効果】

- ・通行車両の安全な離合の確保ができ、集落と郵便局、商店等の**生活拠点へのアクセス**が容易になります。

① 道路事業（交通安全事業）

✓ 小中学生の通学路の歩道整備箇所や交通事故の危険性が高い箇所（90箇所）の対策を暫定的な安全対策も含め完了

✓ 整備目標（完了箇所数）

【R2】 0箇所 ⇒ 【R6】 42箇所 ⇒ 【R11】 72箇所

【R5実績】 32箇所

【R11】 90箇所（暫定的な安全対策を含む）

令和7年度の整備箇所

市町村	路線	工区
松江市	431号	大野2
松江市	432号	大庭バイパス3
松江市	松江鹿島美保関線	北浦
松江市	八重垣神社竹矢線	大庭
浜田市	186号	上来原2
浜田市	浜田八重可部線	今市2
浜田市	桜江金城線	市山A
浜田市	一の瀬折居線	室谷
浜田市	美川周布線	穂出
出雲市	431号	国富
出雲市	出雲平田線	西代
出雲市	大社立久恵線	松寄下
出雲市	鱒淵寺線	奥宇賀1
出雲市	多伎江南出雲線	東橋
出雲市	外園高松線	下横
益田市	益田阿武線	須子
益田市	益田港線	中吉田
益田市	野地鎌手停車場線	鎌手
益田市	東仙道津田停車場線	大草2【新規】
益田市	美濃地石見横田停車場線	向横田
大田市	375号	川合
大田市	和江港大田市停車場線	鳥井～長久
大田市	和江港大田市停車場線	長久
大田市	波根久手線	久手
大田市	池田久手停車場線	小屋原
安来市	安来伯太日南線	吉岡
江津市	川平停車場線	後地
雲南市	松江木次線	新庄
雲南市	安来木次線	真金
雲南市	出雲奥出雲線	坂本
雲南市	掛合大東線	小川
雲南市	掛合大東線	西日登

市町村	路線	工区
奥出雲町	314号	湯の原
奥出雲町	432号	久比須
奥出雲町	玉湯吾妻山線	大馬木
奥出雲町	玉湯吾妻山線	上三成【新規】
川本町	温泉津川本線	川下
美郷町	375号	長藤
邑南町	甲田作木線	西之原
吉賀町	187号	大野原
吉賀町	187号	幸地
海士町	海士島線	福井2
海士町	海士島線	中里
隠岐の島町	485号	下西2
隠岐の島町	485号	中町
隠岐の島町	西郷布施線	東郷

◆ R7取組ポイント ◆

- ・ 37路線46箇所を整備
- ・ 交通安全要対策工区に約41億円を配分

< 対策事例 >

○歩道の整備



※一般国道431号（出雲市）

○歩車共存道の整備



（一）池田中町線（隠岐の島町）



一般国道375号（美郷町）

一般国道 431号 国富工区

全体事業費	2,412百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	100百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **75%**

【事業概要】

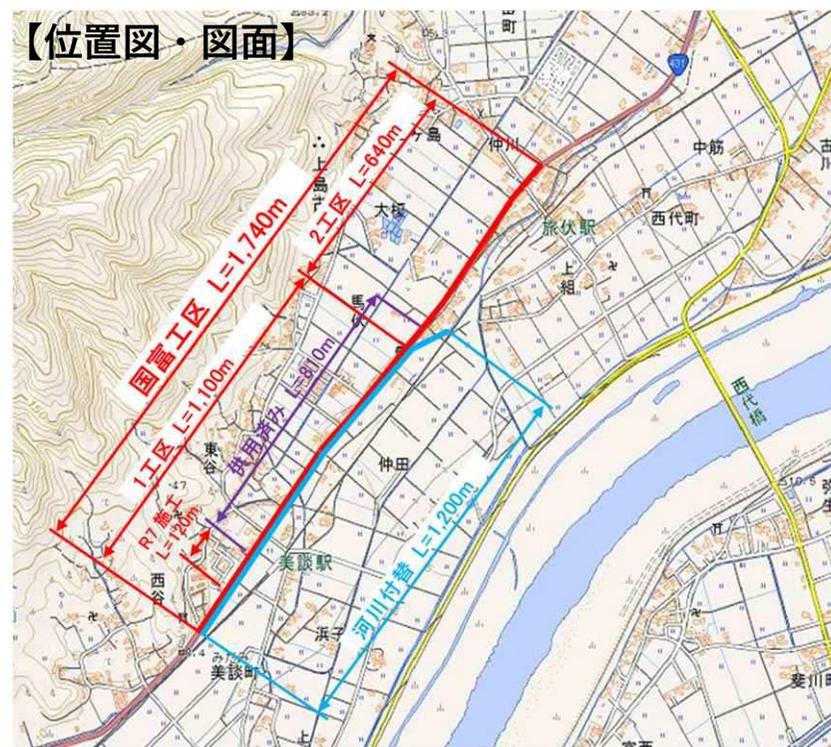
- ・ 国道431号は、島根県出雲市から鳥取県米子市に至る一般国道です。
- ・ 国富工区は、東林木バイパスの東、美談神社からJ A国富支店付近の交差点まで約1.7 kmの**現道改良**です（一部河川付替 約1.2km）。
- ・ 令和10年代前期の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市国富町地内
～出雲市美談町地内



【位置図・図面】



【写真：着手前】



【写真①】



【R7事業内容】

- ・ 河川付替工
- ・ 舗装工

【期待される整備効果】

- ・ 歩道整備が目的ですが、併せて正規の車道幅員に**拡幅**します。
- ・ 車両の円滑な走行と歩行者の安全が格段に向上します。

一般県道 出雲平田線 西代工区

全体事業費	1,051百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	74百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **79%**

【事業概要】

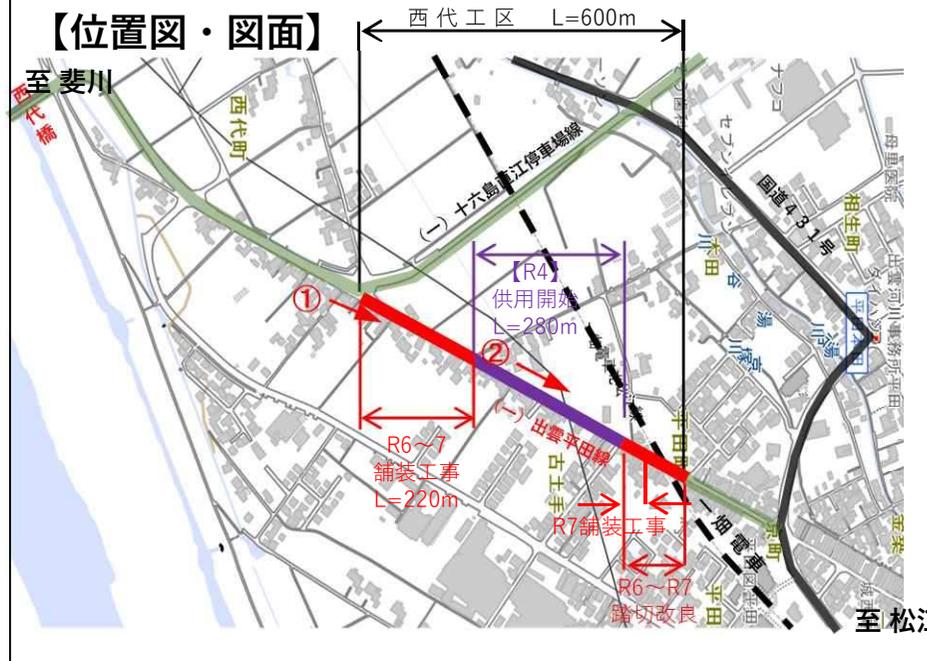
- ・ 出雲平田線は、出雲市大津町から出雲市平田町に至る一般県道です。
- ・ 西代工区は、歩道の無い県道十六島直江停車場線の交差点から一畑電車の古土手県道踏切付近までの600m間について**歩道を整備**しています。
- ・ 令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市西代町地内



【位置図・図面】



【R7事業内容】

- ・ 舗装工
- ・ 踏切改良工

【期待される整備効果】

- ・ 通学路における歩行者の歩行空間の確保および安全性が格段に向上します。

【写真①】



【写真②：供用区間】



② 道路事業（橋梁耐震）

- ✓ 緊急輸送道路上にある、平成7年度以前の耐震基準で建設された、長さ15m以上かつ複数径間の橋梁の耐震化を図る（221橋）
- ✓ 松江市街地の新大橋と鍛冶橋は街路事業により架替え
- ✓ 整備目標（緊急輸送道路上にある221橋の対策完了率）
【R1】 67% ⇒ 【R6】 85% ⇒ 【R11】 100%

◆ R7取組ポイント ◆

- 緊急輸送道路上にある20橋で、橋梁耐震対策を実施
- 橋梁耐震対策に道路維持予算の10%を配分（配分額：約15億円） R6補正含む

対策橋梁数（緊急輸送道路上）

県土整備事務所	対象橋梁数	対策完了 (R6末時点)	R7対策橋梁数 (設計等含む)
松江	33	26	2
雲南	46	36	5
出雲	30	20	1
県央	28	23	1
浜田	22	20	2
益田	46	38	5
隠岐	16	12	4
計	221	175	20

橋梁耐震対策の施工例

既設橋梁対応



水平力分担構造



落橋防止構造

架替えによる対応

(都)松江熊野線
鍛冶橋の架替え
(街路事業)



完成イメージ図



一般県道 十六島直江停車場線 西代橋

全体事業費	1,944百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	129百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **89%**

【事業概要】

- ・十六島直江停車場線は、出雲市十六島町から出雲市斐川町直江に至る一般県道です。
- ・西代橋の橋梁耐震は、**大規模地震時における倒壊や落橋を防止**することを目的としています。
- ・令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

【写真：着手前】



【写真：竣工後】



【事業箇所】

出雲市西代町地内
～出雲市斐川町原鹿地内



【位置図・図面】



【R7事業内容】

- ・支承受替工
- ・落橋防止装置工

【期待される整備効果】

- ・地震時における倒壊や落橋を防止し、橋梁としての機能確保が期待されます。
- ・第一次緊急輸送道路の機能が確保されます。

② 道路事業（老朽化対策）

✓整備目標

H26～30年度の点検で健全性Ⅲとされた施設の対策完了率

【R1】 27% ⇒ 【R5】 91% ⇒ 【R8】 100%

R1～5年度の点検で健全性Ⅲとされた施設の対策完了率

【R5】 45% ⇒ 【R10】 100%

✓橋梁については、令和8年度から現在の事後保全型から予防保全型
対応に移行し、中長期的なトータルコスト削減を目標

◆ R7取組ポイント ◆

- ・橋梁 34施設、トンネル12施設、
道路附属物等 2施設で、老朽化対策を実施
- ・老朽化対策に道路維持予算の 14%を配分
(配分額：約22億円) R6補正含む

県管理道路施設の状況

道路施設	施設数	令和6年度末					
		1巡目点検 (H26～H30)			2巡目点検 (R1～R5)		
		修繕必要数	対策完了数	完了率	修繕必要数	対策完了数	完了率
橋梁	2,769	214	196	92%	199	115	58%
トンネル	199	75	75	100%	82	57	70%
道路附属物等	99	28	27	96%	15	12	80%
合計	3,067	317	298	94%	296	184	62%

早期に措置すべき施設の例



対策施設数（令和7年度）

県土整備事務所	橋梁	トンネル	道路附属物等	計
松江	5	2	1	8
雲南	7	3	1	11
出雲	9	2	-	11
県央	6	1	-	7
浜田	3	-	-	3
益田	4	2	-	6
隠岐	-	2	-	2
計	34	12	2	48



一般県道 十六島直江停車場線 西代橋

全体事業費	890百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	108百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **15%**

【事業概要】

- ・十六島直江停車場線は、出雲市十六島町から出雲市斐川町直江に至る一般県道です。
- ・西代橋の橋梁修繕では、**上部構造（鋼部材）の腐食対策**を行うことで長寿命化するとともに、**第一次緊急輸送道路**として一定量の大型車交通を想定した**荷重対策**を併せて行うこととしています。
- ・令和11年度の完了を目標に事業を進めています。

【写真：着手前】



【写真】



鋼部材の腐食等

【事業箇所】

出雲市西代町地内
～出雲市斐川町原鹿地内



【位置図・図面】



【R7事業内容】

- ・塗替塗装工
- ・主桁補強工

【期待される整備効果】

- ・橋梁補修及び補強を行うことで橋梁主構造を長寿命化させるとともに、大型車を含めた重交通の荷重に対する強度が確保されます。
- ・第一次緊急輸送道路が確保されます。

全体事業費	4 1 0 百万円
R 6 補正予算額	—
R 7 当初予算額	1 4 0 百万円

主要地方道 斐川一畑大社線 灘橋

事業進捗率（令和6年度末時点） **12%**

【事業概要】

- ・ 斐川一畑大社線は、出雲市斐川町から出雲市大社町に至る主要地方道です。
- ・ 灘橋の橋梁修繕は、**主桁・横桁の塗替塗装・部材補修**を行うことで**橋梁主構造を長寿命化**することを目的としています。
- ・ 令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市島村町地内
～出雲市灘分町地内



【位置図】



【写真①】

【R 7 事業内容】

- ・ 塗替塗装工
- ・ 部材補修工



【主桁・横桁の腐食状況】



【主桁の腐食状況】



【横桁の腐食状況】

【期待される整備効果】

- ・ 橋梁修繕を行うことで**橋梁主構造を長寿命化**させ、一般交通の**安全な通行が確保**されます。
- ・ **第一次緊急輸送道路の機能が確保**されます。

① 道路事業（落石対策）

✓ 第1段階として、落石頻度の高い30cm未満の石を対象とした対策（2,688箇所）を、令和2年度から概ね15年間で実施

⇒ 緊急輸送道路にある783箇所を優先的に対策

✓ その後、第2段階として、発生頻度が稀な石を対象

✓ 整備目標（緊急輸送道路にある783箇所の第1段階の対策完了率）

【R1】6% ⇒ 【R6】49% ⇒ 【R11】100%

◆ R7取組ポイント ◆

- ・ 緊急輸送道路にある130箇所で、落石対策を実施
- ・ 落石対策に道路維持予算の19%を配分（配分額：約30億円）R6補正含む

対策箇所数（緊急輸送道路上・第1段階）

県土整備事務所	要対策箇所数	対策完了 (R6末時点)	R7対策箇所数 (設計等含む)
松江	70	30	15
雲南	93	30	15
出雲	25	8	17
県央	178	90	31
浜田	122	83	12
益田	187	56	19
隠岐	108	25	21
計	783	322	130

落石対策の施工例

第1段階施工



落石防護網



落石防護柵



落石防護網



簡易防護柵

第2段階施工



ロープ伏工



ロックキーパー

落石対策（段階施工）

R 6 補正予算額	1 6 8 百万円
R 7 当初予算額	1 4 0 百万円

【事業概要】

- 道路防災点検（H 2 8～R 1）で選定した要対策箇所（出雲県土整備事務所管内に 3 5 8 箇所）のうち、**第一段階**として**落石頻度の高い 3 0 cm未満の石を対象に、令和 2 年度から概ね 1 5 年間を目途に対策**していきます。緊急輸送道路を優先しつつ、その他の路線も並行して整備します。（対象 2 1 7 箇所）



落石防護柵（杭式）

< 国道 1 8 4 号 佐田町高津屋 >



落石防護柵

< 湖陵掛合線 湖陵町畑村 >

【R 7 事業内容】
・ 落石対策工

【期待される整備効果】
・ 一般交通の**安全な通行が確保**されます。



ポケット式ロックネット

< 斐川一畑大社線 小津町 >

【孤立対策】

大社日御碕線R6.7崩落箇所より日御碕側の 3 力所、鱈淵寺線別所地区の迂回路のない区間 4 力所について、災害時の孤立を防止するための対策工事（落石危険箇所の解消）に向けた測量設計に着手



③ 河川事業

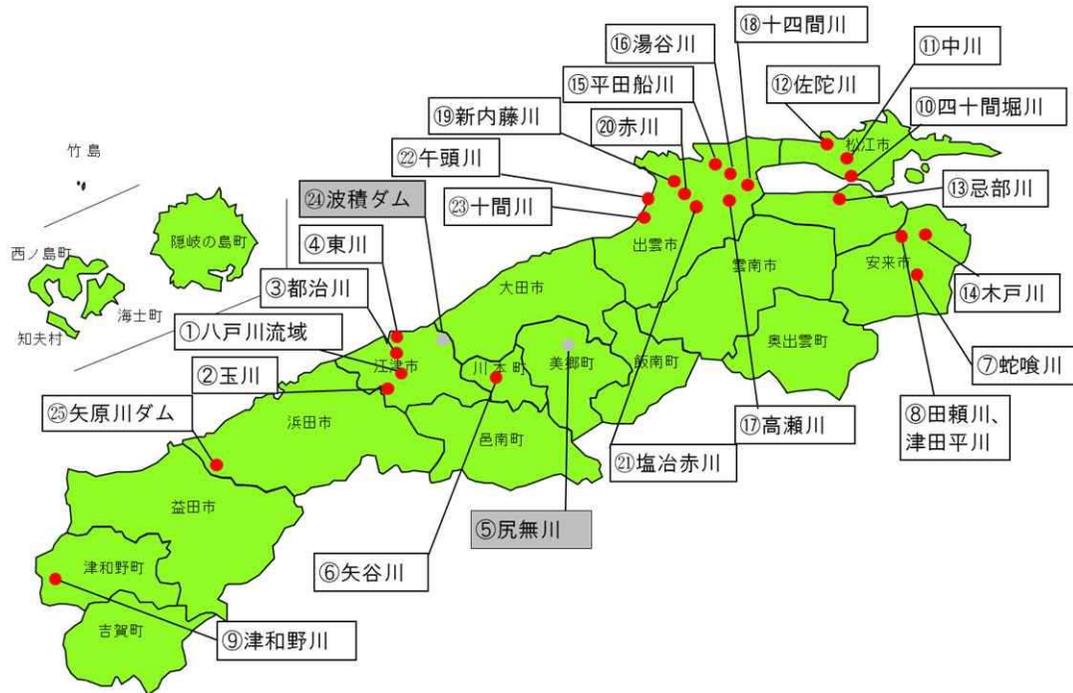
- ✓ 近年発生した災害への対応と県東部市街地の浸水対策に、河川改修系予算の8割を投入
- ✓ 整備目標
 - 近年発生した災害への対応
 - 【R6まで】2河川完成 ⇒ 【R11まで】9河川完成
 - 東部市街地の浸水対策（保全される人家の割合）
 - 【R2】43% ⇒ 【R7】50% ⇒ 【R12】56%
- ✓ 波積ダム（R6年度完成）、矢原川ダム（R10年代中期完成）の建設を推進

◆ R7取組ポイント ◆

- 22河川、1ダムで整備を実施
- H30.7月、R2.7月、R3.8月と立て続けに被災した矢谷川、八戸川流域など江の川支川を最優先で整備
- 中川、**湯谷川**など整備の遅れている県東部市街地の浸水対策を重点的に実施

令和7年度の整備箇所

	河川名等	施工位置	事業概要	備考
近年災害対応	① 八戸川流域 (八戸川、枕の滝川、宮の谷川、日和川)	江津市桜江町	築堤、樋門本工	令和11年度までに完成
	② 玉川	江津市桜江町	護岸工	令和11年度までに完成
	③ 都治川	江津市松川町	詳細設計、用地測量	
	④ 東川	江津市浅利町	護岸工	令和7年度完成予定
	⑤ 尻無川	邑智郡美郷町	護岸工	令和4年度完成
	⑥ 矢谷川	邑智郡川本町	盛土工、物件移転	令和11年度までに完成
	⑦ 蛇喰川	安来市伯太町	仮設工	令和11年度までに完成
	⑧ 田頼川、津田平川	安来市上坂田町	詳細設計	
	⑨ 津和野川	鹿足郡津和野町	河道掘削、護岸工	
東部市街地浸水対策	⑩ 四十間堀川	松江市中原町	放水路整備	
	⑪ 中川	松江市春日町	橋梁工、護岸工、用地買収	
	⑫ 佐陀川	松江市鹿島町	護岸工	
	⑬ 忌部川	松江市乃白町	護岸工	令和9年度までに完成
	⑭ 木戸川	安来市安来町	護岸工	
	⑮ 平田船川	出雲市西郷町	河道掘削、物件補償	
	⑯ 湯谷川	出雲市平田町	河道掘削、橋梁工、用地補償	
	⑰ 高瀬川	出雲市斐川町	護岸工	
	⑱ 十四間川	出雲市斐川町	護岸工	
	⑲ 新内藤川	出雲市松寄下町	河道掘削	
	⑳ 赤川	出雲市松寄下町	河道掘削	
	㉑ 塩冶赤川	出雲市古志町	河道掘削	令和7年度完成予定
	㉒ 午頭川	出雲市長浜町	橋梁工	
	㉓ 十間川	出雲市神西沖町	護岸工	
ダム	㉔ 波積ダム	江津市波積町	ダム本体工、管理施設整備	令和6年度完成
	㉕ 矢原川ダム	浜田市三隅町	用地補償、付替道路工	令和10年代中期完成



斐伊川水系 平田船川 (河川改修事業)

全体事業費	2,368百万円
R 6 補正予算額	200百万円
R 7 当初予算額	60百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) 40%

【事業概要】

- ・平田船川は出雲平野北東部に位置し、平田市街地を流れ宍道湖に注ぐ河川で、平成9年7月の洪水により甚大な被害が発生しました。
- ・令和7年度は、引き続き徳雲寺橋の架替工事を推進します。
- ・令和一桁代後期の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市西郷町地内



【R 7 事業内容】

- ・橋梁架替工

【期待される整備効果】

- ・平成9年7月と同程度の降雨による洪水に対して、河川改修(河川拡幅と河床掘削)により、**家屋等浸水被害の発生を防ぎます。**



斐伊川水系 湯谷川（大規模特定河川事業）

全体事業費	5,080百万円
R 6 補正予算額	250百万円
R 7 当初予算額	422百万円

【事業概要】

事業進捗率（令和6年度末時点） **67%**

- ・湯谷川は、一級河川 斐伊川水系平田船川の支川です。出雲市内の住宅密集地（旧平田市街）を流れており、平成9年7月の洪水により、浸水面積400ha、床上浸水6戸、床下浸水156戸という甚大な被害が発生しました。
- ・昨年度は、湯谷川の河道掘削工、京塚橋の架替工を行いました。
- ・令和7年度は、引き続き用地買収・建物移転や京塚橋の架替工事を推進します。
- ・令和一桁代後期の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市平田町地内

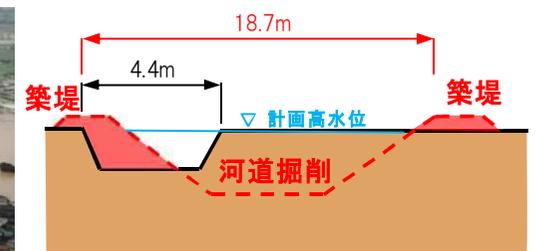


【R 7 事業内容】

- ・用地取得
- ・橋梁架替工
- ・河道掘削工

【期待される整備効果】

- ・平成9年7月と同程度の降雨による洪水に対して、河川改修（河川拡幅と河床掘削）により、家屋等浸水被害の発生を防ぎます。



斐伊川水系 高瀬川 (河川改修事業)

全体事業費	3,230百万円
R6補正予算額	230百万円
R7当初予算額	—

事業進捗率 (令和6年度末時点) **78%**

【事業概要】

- ・ 高瀬川は、五右衛門川の支流で、河積が狭いうえ、地盤高が低く、河川勾配も緩やかで、洪水時には自然排水が困難となることから、**洪水被害の防止を目的とした河川改修**を行っています。
- ・ 令和7年度は、**橋梁工事と護岸工事を推進**します。

【事業箇所】

出雲市斐川町地内

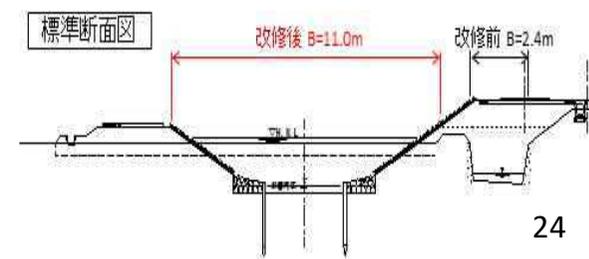


【R7事業内容】

- ・ 橋梁工
- ・ 護岸工

【期待される整備効果】

- ・ 降雨による洪水に対して、河川改修（河川拡幅と河床掘削）により、**家屋等浸水被害の発生を防ぎます。**



新内藤川水系 新内藤川（河川改修事業）

全体事業費	2,475百万円
R 6 補正予算額	350百万円
R 7 当初予算額	—

【事業概要】

事業進捗率（令和6年度末時点） **44%**

- ・新内藤川は、出雲平野の農業用排水路として整備された人工河川で、出雲平野のほぼ中心を流れており、昭和47年7月をはじめとした大雨により、浸水被害が頻発してきました。
- ・令和7年度は、引き続き浜橋から東浜橋までの河道掘削工を推進します。
- ・令和一桁代後期の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市松寄下町
～大津町地内



【R 7 事業内容】

- ・河道掘削工

【写真①】



【期待される整備効果】

- ・昭和47年7月と同規模の降雨による洪水に対して、河川改修（河川掘削）により、**家屋等浸水被害の発生を防ぎます。**

総合流域防災事業

R 6 補正予算額	1 2 2 百万円
R 7 当初予算額	—

【事業概要】

- ・ 流下能力の拡大と治水安全度の向上を図るため、河川内で流水を阻害している樹木の伐採、堆積土砂の掘削を行っています。
- ・ 令和7年度も引き続き河道掘削工事を進めていきます。

【事業箇所】

出雲市内一円



県管理河川

【位置図】



【R 7 事業内容】

- ・ 掘削工

【期待される整備効果】

- ・ 降雨による洪水に対して、河道掘削により、家屋等浸水被害の発生を防ぎます。

【R 6 施工前：宇那手川】



【R 6 施工後：宇那手川】



④ 砂防事業

✓ 整備目標【土石流対策・がけ崩れ対策】

重点対策として、令和11年度までに医療・福祉と避難活動の拠点61箇所（R2時点未対策）の対策を完了《医療・福祉(62)と避難活動(81)の拠点・計143箇所の整備率》

【R1】 57% ⇒ 【R6】 73% ⇒ 【R11】 100% ※R6実績 74%

防災活動の拠点、重要インフラ・ライフライン、一定以上の保全対象家屋等73箇所の対策を推進

【R2】 24箇所 ⇒ 【R6】 35箇所 ⇒ 【R11】 73箇所 ※R6実績 36箇所

✓ 整備目標【地すべり対策】

地すべり防止区域130箇所（R2時点・対策12箇所）の整備率

【R1】 91% ⇒ 【R6】 98% ⇒ 【R11】 100% ※ R6実績 94%

◆ R7取組ポイント ◆

- ・土石流対策 32箇所、
がけ崩れ対策 20箇所、
地すべり対策 8箇所で重点対策を実施
- ・重点対策箇所に砂防予算の
70%を配分（配分額：約14億円）
- ・完了予定 8箇所
（避難活動の拠点 6箇所）
（一定以上の保全対象家屋 2箇所）

重点対策箇所数（R2～R11）

医療・福祉の拠点、避難活動の拠点の整備（61箇所）

事業種別	重点対策箇所数	対策完了（R6末時点）	R7対策箇所数
土石流対策	44	16	18
がけ崩れ対策	17	8	3
計	61	24	21

防災活動の拠点、重要インフラ・ライフライン等の対策推進

事業種別	着手目標箇所数	着手済（R6末時点）	R7対策箇所数
土石流対策	39	14	14
がけ崩れ対策	34	22	17
計	73	36	31

地すべり対策箇所の整備

対策箇所数	対策完了（R6末時点）	R7対策箇所数
12	4	8

対策の施工例

土石流対策



砂防堰堤工



溪流保全工

がけ崩れ対策



擁壁工



法枠工

地すべり対策



アンカー工



杭工

湯屋谷川 事業間連携砂防等事業（砂防）

全体事業費	1,258百万円
R6補正予算額	30百万円
R7当初予算額	84百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **97%**

【事業概要】

- ・湯屋谷川は、土砂災害を及ぼす恐れのある地区であるため、**溪流保全に寄与する施設の整備**を実施しています。
- ・令和7年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市東林木町地内



【R7事業内容】

- ・砂防堰堤工
- ・付替道路工

【期待される整備効果】

- ・砂防ダム新設・堆積土砂撤去により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

清水谷川 事業間連携砂防等事業（砂防）

全体事業費	345百万円
R6補正予算額	75百万円
R7当初予算額	51百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **40%**

【事業概要】

- ・清水谷川は、土砂災害を及ぼす恐れのある地区であるため、**溪流保全に寄与する施設の整備**を実施しています。
- ・令和9年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市佐田町一窪田



【位置図・図面】



【R7事業内容】

- ・砂防堰堤工

【期待される整備効果】

- ・砂防堰堤新設により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

【写真①】



【写真②】



以下谷川 事業間連携砂防等事業（砂防）

全体事業費	355百万円
R6補正予算額	20百万円
R7当初予算額	50百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **75%**

【事業概要】

- ・以下谷川は、土砂災害を及ぼす恐れのある地区であるため、**溪流保全に寄与する施設の整備**を実施しています。
- ・令和一桁代後期の完了を目標に事業を進めています。

【写真①：堰堤計画位置】



【写真②】

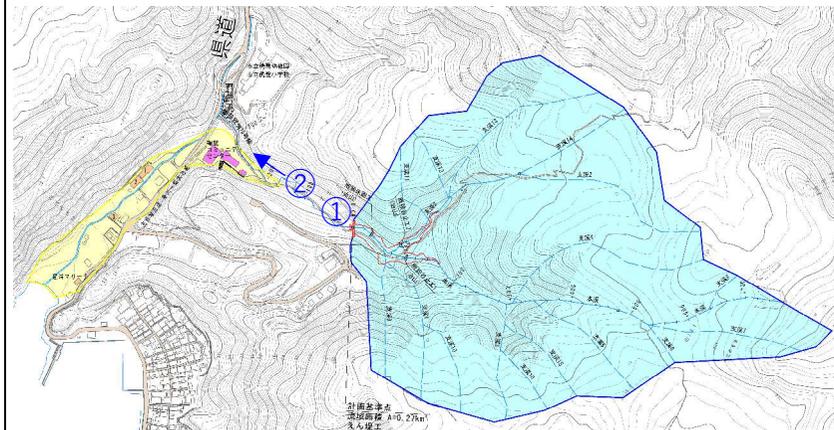


【事業箇所】

出雲市大社町鷺浦



【位置図・図面】



日本海

土砂災害警戒区域（土石流）

【R7事業内容】

- ・付替道路工

【期待される整備効果】

- ・溪流保全により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

大谷地区 事業間連携砂防等事業（地すべり）

全体事業費	825百万円
R6補正予算額	10百万円
R7当初予算額	100百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **69%**

【事業概要】

- ・大谷地区は、公共施設や人家に被害を及ぼす恐れのある地すべり地区であるため、**地すべり防止施設の整備**を実施しています。
- ・令和一桁代後期の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市美野町



【位置図・図面】



【写真①】



【写真②】



【R7事業内容】

- ・用地測量
- ・抑止杭工

【期待される整備効果】

- ・避難活動拠点、国道、人家等の保全により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

全体事業費	50百万円
R6補正予算額	16百万円
R7当初予算額	—

石臼地区 砂防メンテナンス事業

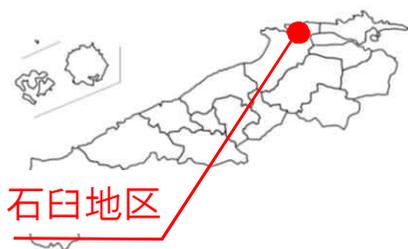
事業進捗率（令和6年度末時点） **68%**

【事業概要】

- ・石臼地区は、経年により大木化草木類を有する枠内植生工を有する法枠工について、長寿命化の観点からモルタル吹付への改修等を行います。
- ・令和7年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市大社町遙堪地内



【位置図・図面】



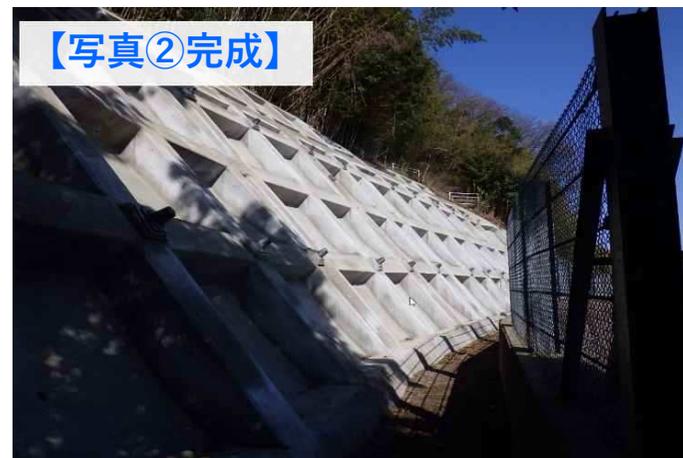
【R7事業内容】

- ・枠内モルタル吹付工

【写真①着手前】



【写真②完成】



【期待される整備効果】

- ・人家等の背後にある砂防施設の適正な施設維持を行い、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

⑤ 港湾事業

- ✓ 港湾は、浜田港と重点整備7港湾で優先的に施設整備
整備目標（整備完了する港湾の施設数）
【R2～R6】 4港湾4施設、【R7～R11】 6港湾6施設
- ✓ 港湾海岸は、侵食対策中の施設を優先的に整備
整備目標（侵食対策完了する港湾海岸の施設数）
【R2～R6】 1海岸1施設、【R7～R11】 1海岸1施設

◆ R7取組ポイント ◆

- 港湾施設整備は、
浜田港：臨港道路の工事推進
河下港：岸壁の工事推進
来居港：臨港道路の工事推進
その他：西郷港など4港で施設整備を推進
- 海岸侵食対策は、三隅港海岸で実施

今後10年間で重点整備を進める施設

港名	地区名	施設名	長さ/面積	R7事業概要	備考	
浜田港	福井・長浜	臨港道路 (福井・長浜線)	900m	工事推進	令和11年度迄に完成※	
	福井	上屋 (荷捌き倉庫)	1棟	-	令和4年度完成	
重点整備港湾	河下港	沖防波堤	310m	-	令和5年度完成	
		岸壁 (水深7.5m)	140m	工事推進	令和10年度迄に完成	
	久手港	久手	防砂堤	110m	工事推進	令和11年度迄に完成
	江津港	郷田	導流堤	830m	工事推進	令和11年度迄に完成
	益田港	高津	防波堤	807m	工事推進	-
	西郷港	小田	岸壁 (水深5.5m) 埠頭用地	160m 0.4ha	工事推進	令和11年度迄に完成
	別府港	十景	岸壁 (水深5.5m) 埠頭用地	110m 0.3ha	-	令和6年度完成
	来居港	来居	防波堤改良	130m	-	令和6年度完成
臨港道路耐震化 (知夫里大橋)			180m	工事推進	令和10年度迄に完成	
港湾海岸	三隅港海岸	離岸堤 (潜堤) 養浜	2基 16,000㎡	工事推進	令和11年度迄に完成	
	益田港海岸	高津	養浜	85,000㎡	-	令和4年度完成

※今年度、再評価委員会に諮る予定

港湾の分類



河下港 港湾機能の拡充（沖防波堤・岸壁整備事業）

全体事業費	8,441百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	300百万円

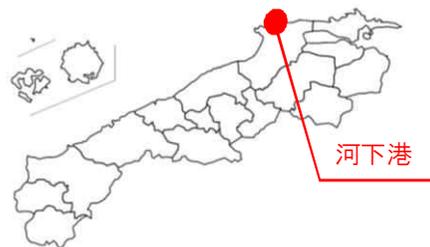
【事業概要】

事業進捗率（R6末時点） **77%**

- 河下港は、平成12年に「特定地域振興重要港湾」に位置付けられ、県東部地区における主要な物流拠点港として発展してきました。
- 荒天時でも安全な荷役作業ができるように沖防波堤を整備すること及び、増加する貨物に対応できるように新たな岸壁を整備することにより、**港湾機能を拡充**します。

【事業箇所】

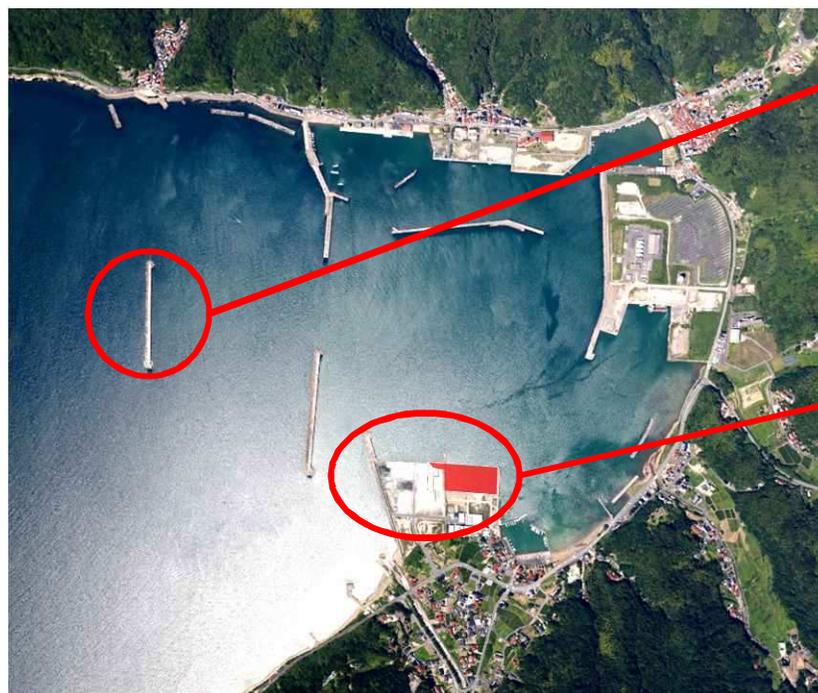
出雲市河下町



河下港

【R7事業内容】

- 本体工（L型ブロック）



【期待される整備効果】

- 防波堤整備により**港内静穏度が向上**することで、年間を通じた荷役作業が可能となり、**安定した物流ネットワークの構築**が期待されます。
- 岸壁の整備により、船舶の大型化に対応することが可能となり、**貨物輸送の効率化**が期待されます。

全体事業費	483百万円
R6補正予算額	90百万円
R7当初予算額	—

河下港 港湾メンテナンス補助事業

事業進捗率（令和6年度末時点） **24%**

【事業概要】

- 河下港は、平成12年に「特定地域振興重要港湾」に位置付けられ、県東部地区における主要な物流拠点港として発展してきました。
- LPGの搬入や石材の搬出を行う**小津地区**では、施設の損傷や消波工の沈下が著しいことから、**施設の補修を行い長寿命化**を図ります。

【事業箇所】

出雲市小津町地内



【R7事業内容】

- 消波ブロック据付

【期待される整備効果】

- 老朽化した**施設の長寿命化**並びに**荷役作業の利便性向上**、背後地への越波の減少などの効果が期待されます。

神門通り線 2工区（一般県道 斐川出雲大社線）

全体事業費	4,300百万円
R6補正予算額	273百万円
R7当初予算額	733百万円

事業進捗率（令和6年度末時点） **68%**

【事業概要】

- ・ 出雲大社の参詣道である神門通り線は、平成25年の大遷宮を契機に地元住民や出雲市、島根県が一体となって沿道の町並みづくりに取り組み、歩車共存道路として平成28年に1工区が完成し、引き続き2工区を施工中です。
- ・ 宇迦橋架け替えを令和7年度中に行い、令和9年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市大社町地内



【R7 事業内容】

- ・ 橋梁高欄工
- ・ 石畳舗装工

【期待される整備効果】

- ・ 完成すると新宇迦橋から勢溜までの直線道路が全て石畳となります。



【R6.12撮影】

宇迦橋完成イメージ



はま やま
県立浜山公園 (国民スポーツ大会に向けた整備)

全体事業費※ 2,896百万円
R6補正予算額 -
R7予算額 848百万円

※詳細設計実施施設
(陸上競技場照明施設、野球場改修)に
かかる事業費です。

【事業概要】

事業進捗率 (令和6年度末時点) 15%

- ・令和12年に開催される「かみあり国スポ」に向け、**県立浜山公園の整備**を実施します。
- ・今年度は、**陸上競技場照明新設、野球場外野拡張、野球場内野スタンド改修**を行います。

【事業箇所】

はまちょう たいしゃちょうきたあらき
出雲市浜町～大社町北荒木地内



浜山公園



【R7事業内容】

- ・陸上競技場照明新設
- ・野球場外野拡張
- ・野球場内野スタンド整備

【期待される整備効果】

- ・陸上競技場や野球場の施設整備をすることで**選手や子どもたちの競技力向上・レベルアップ**に寄与。

主要地方道 大社日御碕線の災害復旧

【事業概要】

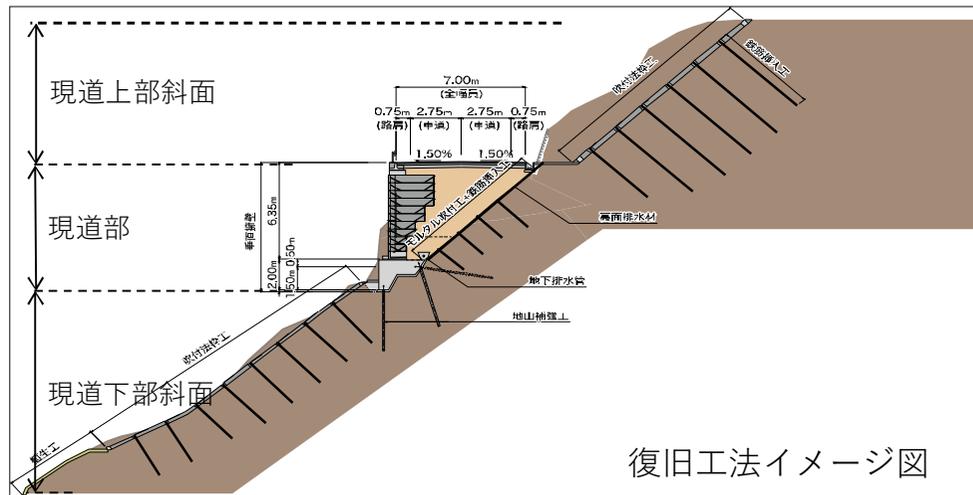
- ・ 令和6年7月9日の大雨により発生した道路崩落への対応については、**仮設道路の整備を段階的に進め、12月24日からは大型車を含む全ての一般車両の通行が可能**となりました。
- ・ 本復旧については、**令和8年度中の完成を目指して、現在工事を進めています。**

【被災箇所】

出雲市大社町日御碕地内



被災状況写真



復旧工法イメージ図

【R7事業内容】

- ・ 垂直擁壁、盛土

出雲市街地緊急浸水対策 (令和6年7月大雨対応)

R7事業費 90百万円
※県事業のみ (R6補正予算含む)

【事業概要】

- ・令和6年7月9日、出雲観測所において、観測史上1位となる12時間雨量211.5mmを観測しました。
- ・これにより、出雲市街地（今市町・塩冶町ほか）では多くの家屋浸水被害が発生したことから、浸水被害軽減のため、出雲市と連携し、令和7年度から令和9年度までの3か年で緊急対策を実施します。

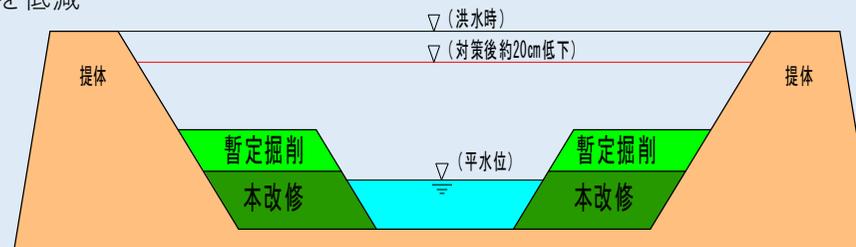


【緊急浸水対策の具体例】

川からあふれさせない取組

新内藤川 暫定掘削（県）

平水位まで暫定的に掘削し水位を低減



落井手川外 排水路改良（市）

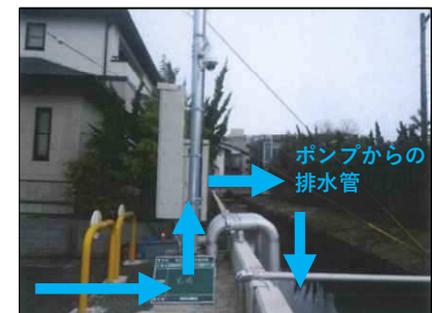
排水路の幅や高さを大きくし、流れる量を増加



溜まった水を吐き出す取組

出雲市今市町外 小型ポンプ設置（市）

排水マンホールポンプを設置し、排水能力を増加



島根県農林水産部では、「将来にわたり持続可能な農林水産業・農産漁村の実現」を基本理念とし、将来ビジョン及び計画期間の目標(5年後の目指す姿)を明確化するとともに、全ての重点推進事項に数値目標を設定し、達成のためにやるべきことを明記しました。

水田園芸の拡大

【ポイント】

- 水田農業の生産性・収益性の向上や中核的な担い手への農地集積・集約化の促進、担い手の確保・育成を進めるため、地域の実情に応じ、ほ場整備や農業水利施設整備等の基盤整備を計画的に進める

【取組の概要】

(1) 収益性の高い水田農業を展開するための大規模ほ場整備

ほ場整備事業による農地の大区画化や排水改良、水田の汎用化等の取組を重点的に推進

①水田園芸の導入・拡大

安定した品質や収量を確保できる園芸に適したほ場の整備を進める

②担い手への農地集積と生産コストの削減

基盤整備の実施は、地域農業の将来を考える上で大きな契機となる。水稻や園芸作物等の生産コスト低減のため、農地の大区画化や水管理の省力化等の基盤整備に取り組む

(2) 地域農業を維持するためのきめ細かな基盤整備

中山間地域等の生産条件が不利な農地では受け手の確保が困難で、地域の実情に応じたきめ細かな基盤整備の取組に合わせ、地元負担額を県事業により軽減

(3) 中山間地域の農作業等の省力化に対応する基盤整備

①畦畔除草の省力化

ほ場整備に合わせ、除草作業の機械化・省力化を見据えた畦畔等の整備(幅拡畦畔、法面の緩勾配化等)を進める。

②水管理や施設管理の省力化・ICT化

開水路のパイプライン化、自動給排水栓などのスマート農業技術の導入を推進

(4) 気候変動に対応した農業水利施設の整備

浸水対策を考慮した排水機場の整備、効果的な灌水を可能にする自動給水栓や地下かんがいシステムの整備。遠隔操作システムの導入、施設の集約化・再編。

基盤整備の推進

【ポイント】

- 原木生産の生産性向上を向上させるため、原木生産のコスト低減を図ることで、森林所有者の森林経営に対する意欲が減退することがないように収益を確保し、伐採作業の自動化・省力化等による原木生産の生産性向上を目指す

【方向性】

- 効率的な原木運搬に必要となる林内路網等の基盤整備の促進

林道整備

森林の保全

【ポイント】

- 事実上森林として機能が低下した荒廃森林や異常気象による林地崩壊により健全な森林が失われており、こうした森林を守り、再生するため治山事業などによる森林の再生や林地崩壊の防止を図ります

【方向性】

- ①公益的機能が低下した森林の再生
病害虫の駆除や植栽、本数調整伐等の森林整備を実施
- ②林地崩壊の防止
土石流や山崩れ、地すべりなど森林の崩壊によって下流の人家などに被害を与える恐れがある森林においては、治山ダムや法面对策などを実施し災害の未然防止を図る

農業農村整備事業 長浜園地区 (農地中間管理機構関連農地整備事業)

全体事業費	1,510百万円
R6補正予算額	182百万円
R7当初予算額	98百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **58%**

【事業概要】

- ・長浜園地区では、農地中間管理機構関連農地整備事業として、**農地の高度利用化を目指し、大区画化と区画形状の改善、汎用化農地の造成**を行っています。
- ・令和10年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市東園町地内



長浜園地区

【位置図】



【R7 事業内容】

- ・区画整理工A=7.5ha
- ・用水路工 L=1,153m
- ・排水路工 L=893m
- ・道路工 L=563m
- ・暗渠排水工A=8.5ha

【期待される整備効果】

- ・狭小農地の区画拡大や道路拡幅により大型機械を導入し、**営農効率の向上による経費の削減**を図ります。
- ・高収益作物の取り組みを実現し、競争力のある**持続可能な農業への転換**を促進させます。



【着手前】標準区画：12a



【完成】(標準区画50~100a)

農業農村整備事業 高津屋地区 (地域防災機能増進事業)

全体事業費	664百万円
R6補正予算額	39百万円
R7当初予算額	52百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **55%**

【事業概要】

- ・高津屋地区では、地域防災機能を増進させる事業として、**農道の落石対策工事**を行っています。
- ・令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市佐田町地内

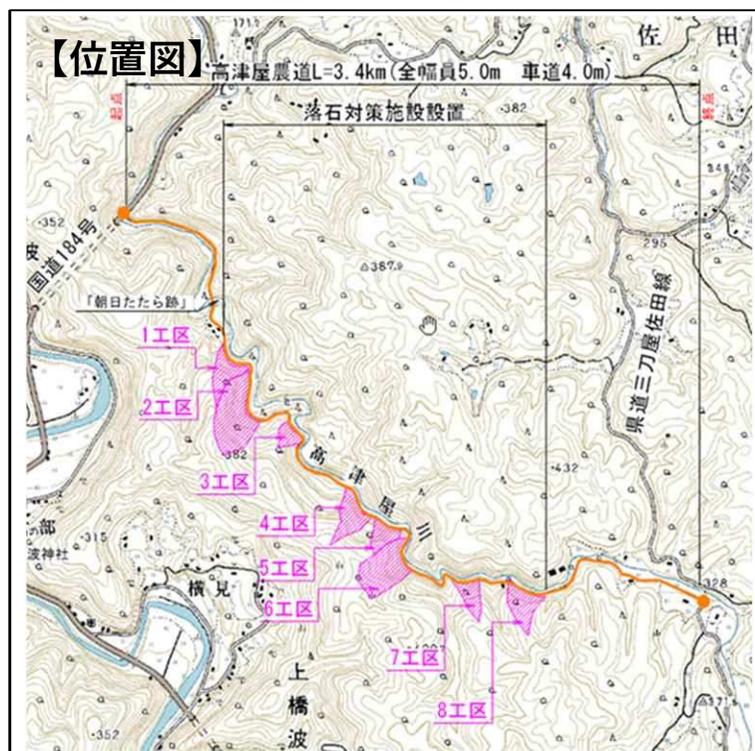


高津屋地区

【R7事業内容】

- ・落石対策工 (1,2,5工区)
- ・用地取得

【位置図】



【落石防護柵設置】



【岩接着工】



【期待される整備効果】

- ・農道の切土法面の劣化が進み、落石が顕著となってきていますが、落石対策を行うことで、**農業輸送、一般交通の安全な通行が確保**されます。

農業農村整備事業 所原地区 (地域防災機能増進事業)

全体事業費	6 7 7 百万円
R 6 補正予算額	1 1 8 百万円
R 7 当初予算額	3 3 百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) 35%

【事業概要】

- ・ 所原地区では、地域防災機能を増進させる事業として、**農道の落石対策工事**を行っています。
- ・ 令和9年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市所原町地内



【位置図】



【R 7 事業内容】

- ・ 落石対策工 (6工区)
- ・ 用地取得

【期待される整備効果】

- ・ 地域防災計画上の避難路としても位置づけられている農道の落石対策を行うことで、**農業輸送、及び、一般交通の安全な通行が確保され、農業経営、及び、住民生活の改善**を図ります。



対策

【イメージ】

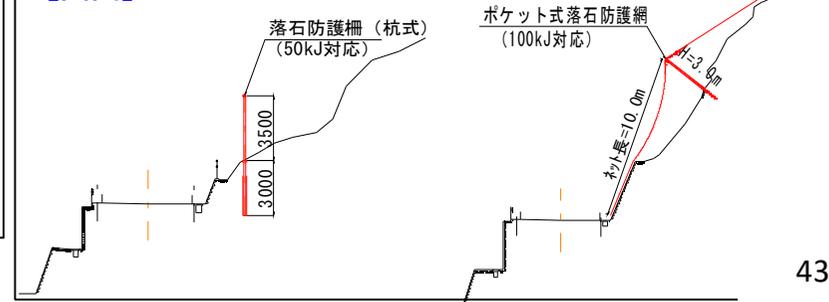


落石防護柵(杭基礎50kJ)



ポケット式落石防護網(100kJ)

【図面】



農業農村整備事業 新中央地区 (水利施設保全高度化事業等)

全体事業費 2,374百万円
R6補正予算額 98百万円
R7当初予算額 106百万円

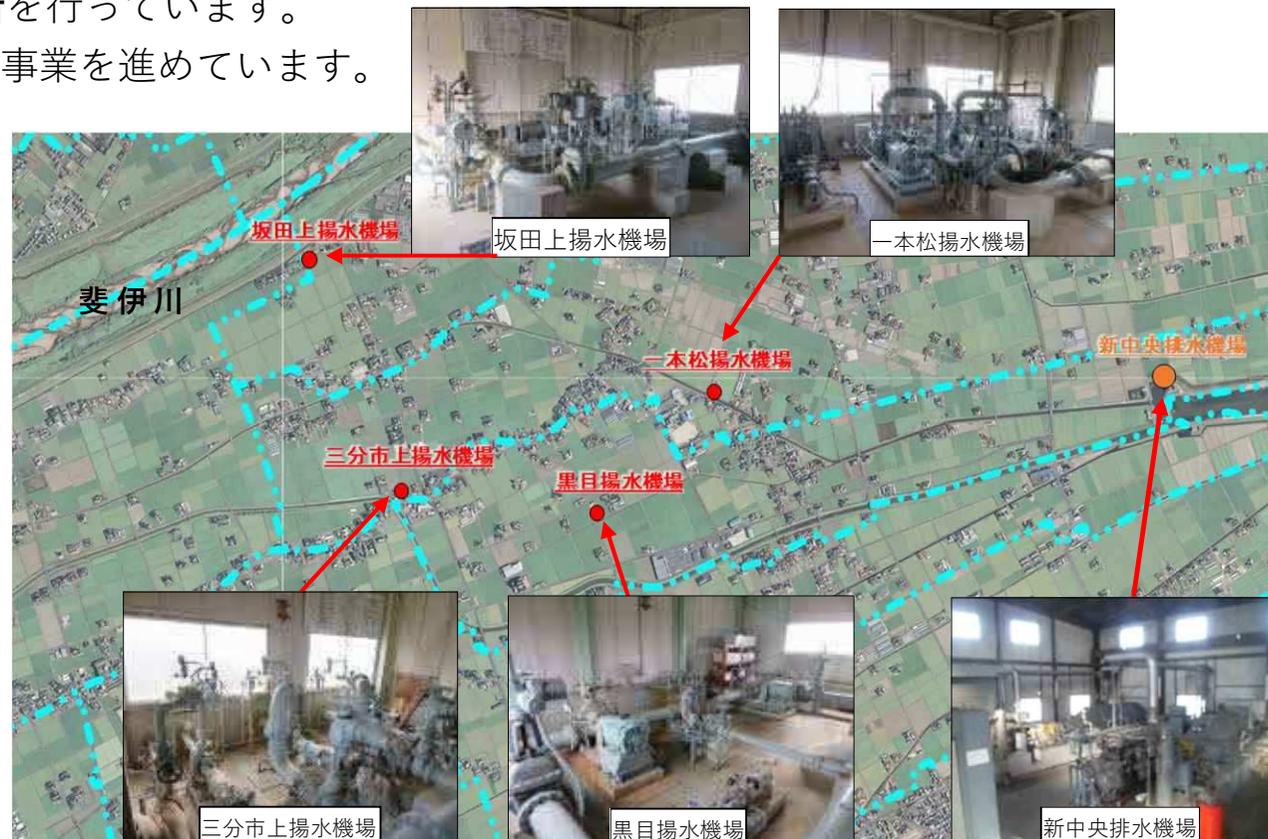
事業進捗率 (令和6年度末時点) 42%

【事業概要】

- ・新中央地区は、水利施設等保全高度化事業（農地集積促進型）として、施設老朽化に伴う**揚水機場、排水機場のポンプ施設の更新**を行っています。
- ・令和12年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町黒目地内



【R7事業内容】

- ・排水機場:ポンプ設備補修更新
- ・揚水機場:調査測量設計業務

【期待される整備効果】

- ・農地等への**湛水被害の軽減**、**揚水機場、排水機場の維持管理の低減**が図られることにより、農業法人等への**農地の集積**が期待されます。

凡 例

	排水機場(更新)
	揚水機場(更新)

農業農村整備事業 湖岸北地区 (水利施設保全高度化事業)

全体事業費 3,992百万円
R6補正予算額 —
R7当初予算額 232百万円

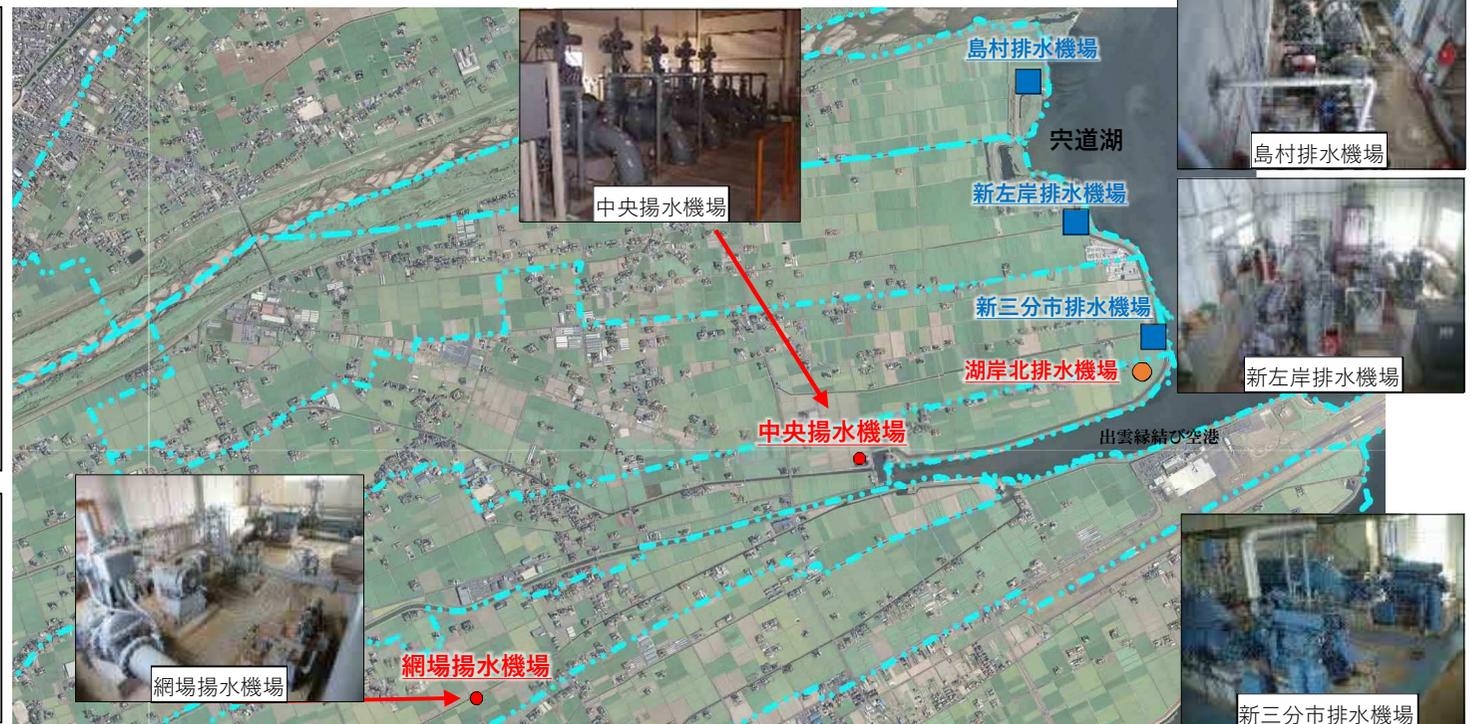
事業進捗率 (令和6年度末時点) 13%

【事業概要】

- 湖岸北地区は、水利施設等保全高度化事業（農地集積促進型）として、老朽化した揚水機場、パイプラインの更新及び、老朽化した排水機場を廃止し、新たに排水機場を設置する工事を実施しています。
- 令和12年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町黒目地内



【R7事業内容】

- 排水機場：機場造成工
- 揚水機場：調査設計業務

【期待される整備効果】

- 農地等への湛水被害の軽減、揚水機場、排水機場の維持管理の低減が図られることにより、農業法人等への農地の集積が期待されます。

凡 例	
	排水機場(新設)
	揚水機場(更新)
	排水機場(廃止)

農業農村整備事業 斐川中央地区 (農地耕作条件改善事業)

全体事業費	260百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	205百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **15%**

【事業概要】

- ・斐川中央地区は、農地耕作条件改善事業として、老朽化したパイプラインの更新を実施します。
- ・令和8年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町黒目地内



斐川中央地区



パイプライン発錆状況



パイプライン発錆状況



パイプライン漏水状況

凡 例	
	受益地
	パイプライン(更新)

【R7事業内容】

- ・パイプライン更新工

【期待される整備効果】

- ・維持管理の省力化が図られ、生産コストの低減に取り組むことで農地の集積が期待されます。

農業農村整備事業 荘原新田上地区 (水利施設保全高度化事業)

全体事業費	1,700百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	100百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **0%**

R7新規箇所

【事業概要】

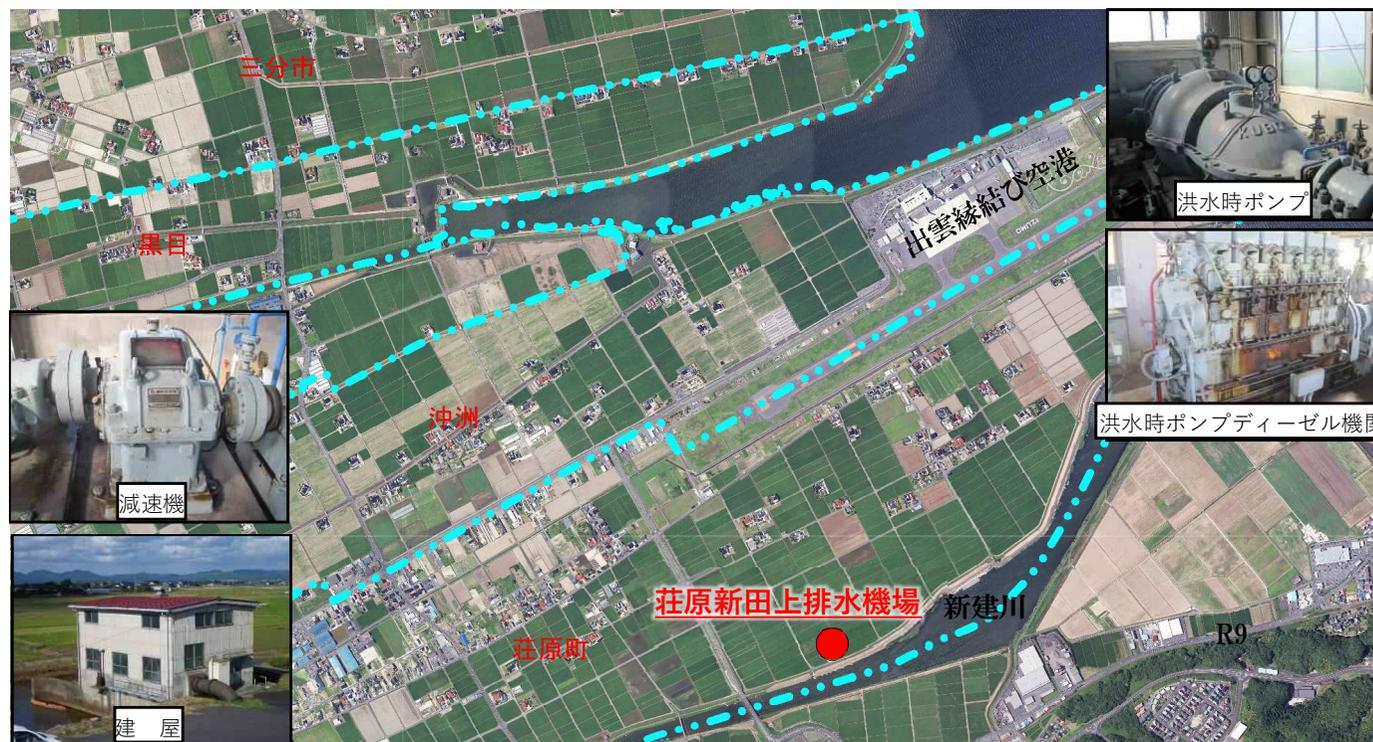
- ・ 荘原新田上地区は、水利施設等保全高度化事業（基幹水利施設保全型）として、施設老朽化に伴う排水機場のポンプ施設の更新を実施します。
- ・ 令和14年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町荘原町地内



荘原新田上地区



【R7事業内容】

- ・ 調査測量設計業務

【期待される整備効果】

- ・ 農地等への湛水被害の軽減、排水機場の維持管理の低減が期待されます。

農業農村整備事業 十間川地区 (水利施設保全高度化事業)

全体事業費	680百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	32百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) 0%

【事業概要】

R7新規箇所

- ・十間川地区は、水利施設等保全高度化事業（基幹水利施設保全型）として、施設老朽化に伴う用水路の補修、取水ゲートの更新を実施します。
- ・令和14年度完了を目標に事業を進めています。

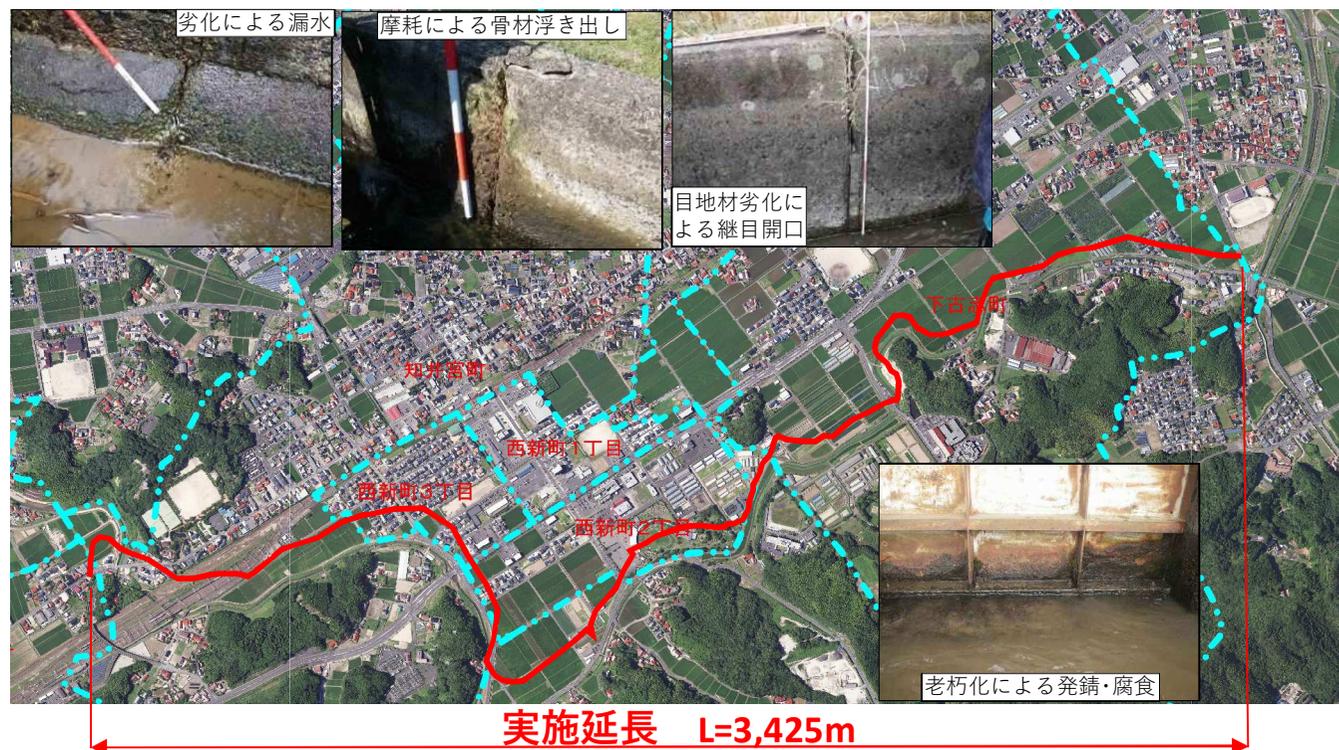
【事業箇所】

出雲市下古志町地内



【R7事業内容】

- ・調査測量設計業務



【期待される整備効果】

- ・施設の機能維持、安全性の確保が図られ、本地域の営農の継続や農業経営の安定化が期待されます。

農業農村整備事業 松原地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費	5 7 7 百万円
R 6 補正予算額	4 2 百万円
R 7 当初予算額	3 9 百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) 32%

【事業概要】

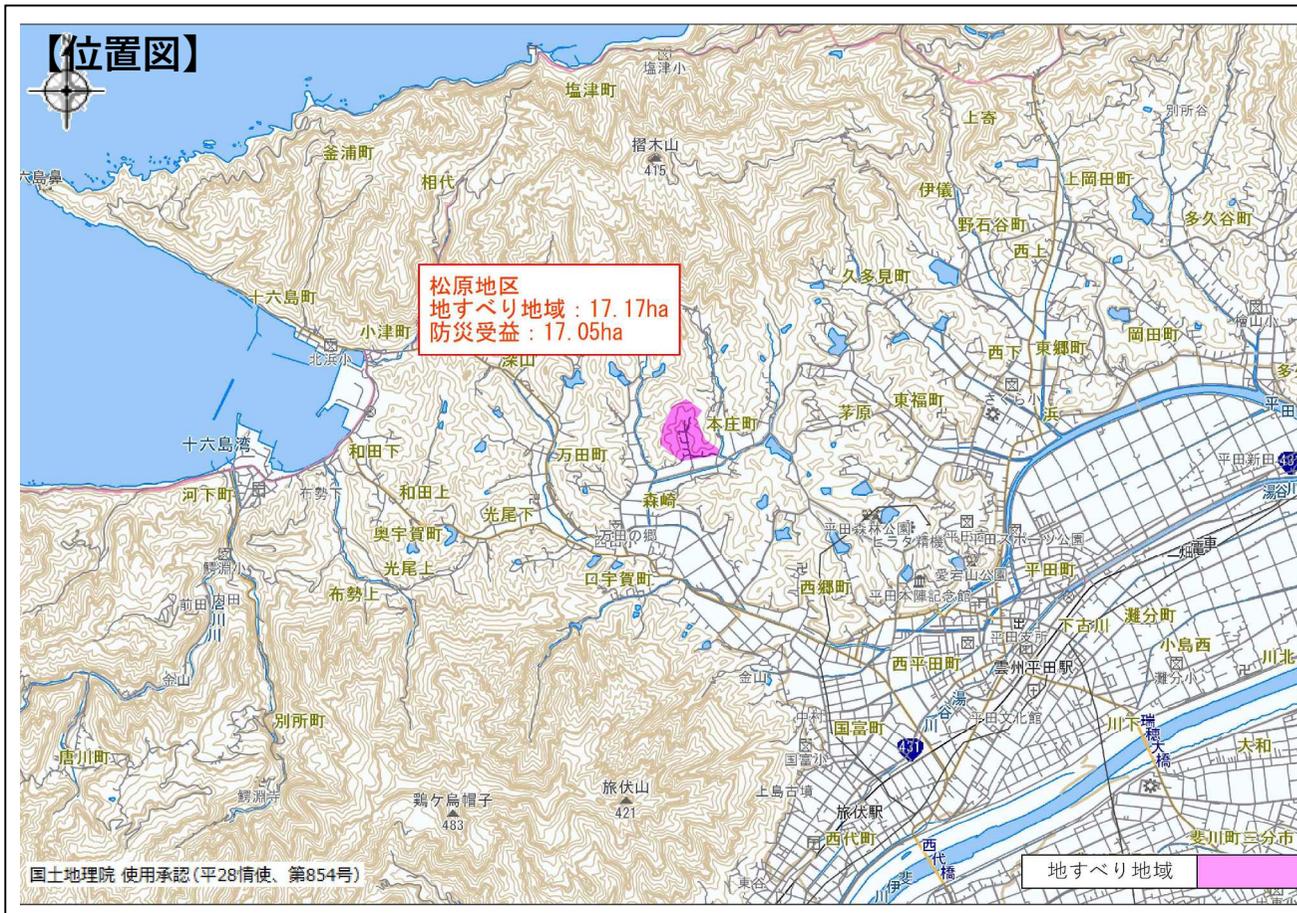
- ・ 松原地区は、農村地域防災減災事業（地すべり対策事業）として、地下水排除工などを実施します。
- ・ 令和10年代前半の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市本庄町地内



【位置図】



【R 7 事業内容】

- ・ 排土工
- ・ 吹付法枠工

【期待される整備効果】

- ・ 農地、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

農業農村整備事業 中ノ手地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費	784百万円
R6補正予算額	80百万円
R7当初予算額	—

事業進捗率 (令和6年度末時点) **6%**

【事業概要】

- ・中ノ手地区は、農村地域防災減災事業（地すべり対策事業）として、地下水排除工などを実施します。
- ・令和10年代前半の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市野郷町地内外



【位置図】



【R7事業内容】

- ・地下水排除工
- ・押さえ盛土工

【期待される整備効果】

- ・農地、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

農業農村整備事業 出雲管内地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費	753百万円
R6補正予算額	25百万円
R7当初予算額	—

事業進捗率 (令和6年度末時点) **3%**

【事業概要】

- ・ 出雲管内地区は、農村地域防災減災事業（地すべり対策事業）として、地下水排除工などを実施します。
- ・ 令和10年代前半の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市全域



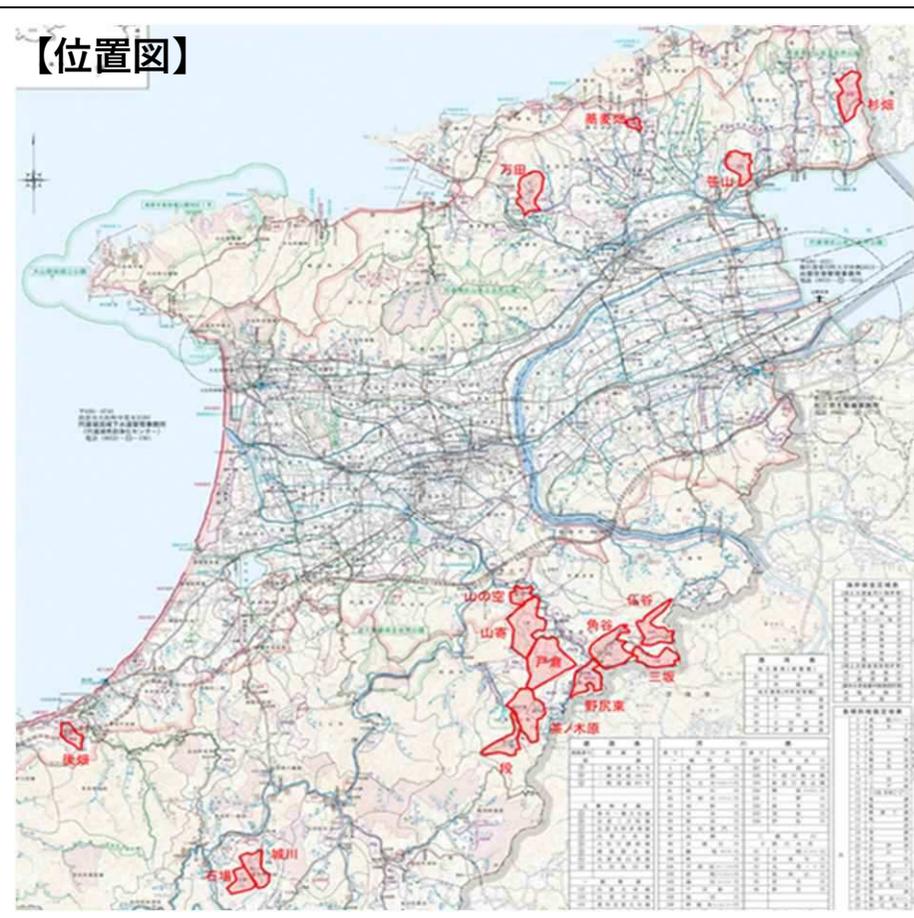
【R7事業内容】

- ・ 実施設計

【期待される整備効果】

- ・ 農地、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

【位置図】



農業農村整備事業 佐田多伎地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費	4 2 2 百万円
R 6 補正予算額	5 百万円
R 7 当初予算額	5 百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **26%**

【事業概要】

- ・ 佐田多伎地区は、農村地域防災減災事業（地すべり対策事業）として、地すべり水路の補修や水抜きボーリングの洗浄などを実施します。
- ・ 令和10年代前半の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市佐田・多伎町地内



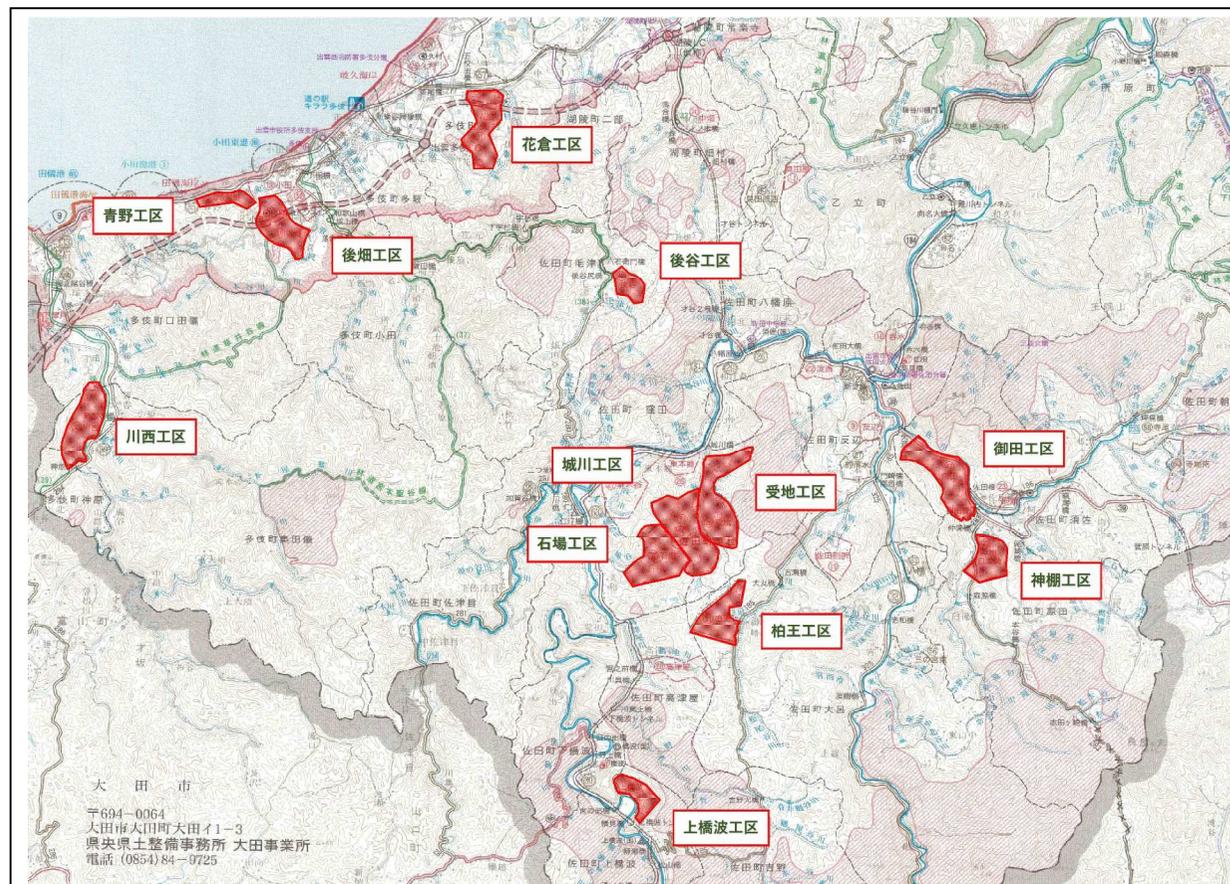
佐田多伎地区

【R7事業内容】

- ・ 水抜きボーリング補修工

【期待される整備効果】

- ・ 農地、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。



農業農村整備事業 平田・斐川第一地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費	4 2 2 百万円
R 6 補正予算額	1 百万円
R 7 当初予算額	9 百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) 8%

【事業概要】

- ・平田・斐川第一地区は、農村地域防災減災事業（地すべり対策事業）として、地すべり水路の補修や水抜きボーリングの洗浄などを実施します。
- ・令和10年代前半の完了を目標に事業を進めています。

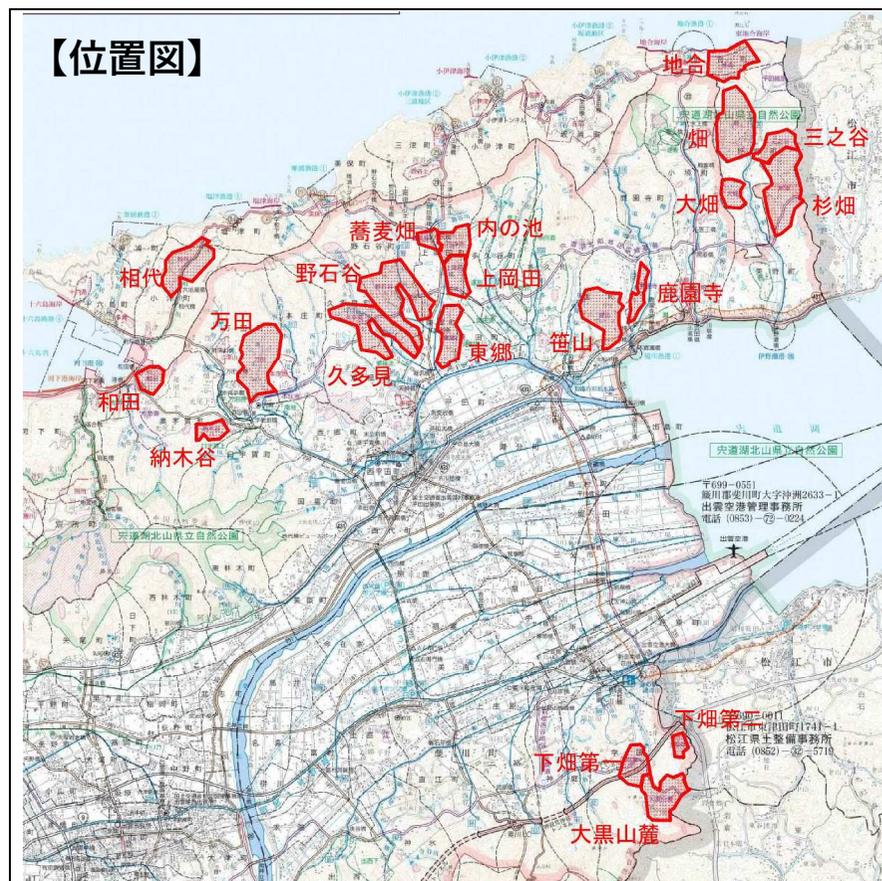
【事業箇所】

出雲市斐川町地内外



平田・斐川第一地区

【位置図】



【R 7 事業内容】

- ・実施設計

【期待される整備効果】

- ・農地、人家等の保全により、地域の安全・安心度の向上が期待されます。

農業農村整備事業 鳴滝地区

(農村地域防災減災事業)

全体事業費	3 2 6 百万円
R 6 補正予算額	7 4 百万円
R 7 当初予算額	1 4 0 百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **26%**

【事業概要】

- ・鳴滝地区では、地震時の安全確保や近年頻発している豪雨による決壊を防止するため、ため池の改修を行っています。
- ・令和7年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町地内



【位置図】



【洪水吐 (完成)】



【現況】



【R 7 事業内容】

- ・堤体工 1式

【期待される整備効果】

- ・地震や豪雨に耐えられるため池に改修することで、下流の農地はもとより、民家や県道の安全が確保されます。
- ・農業用水の安定的な確保が図られます。

農業農村整備事業 大門池地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費 371百万円
R6補正予算額 75百万円
R7当初予算額 185百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **18%**

【事業概要】

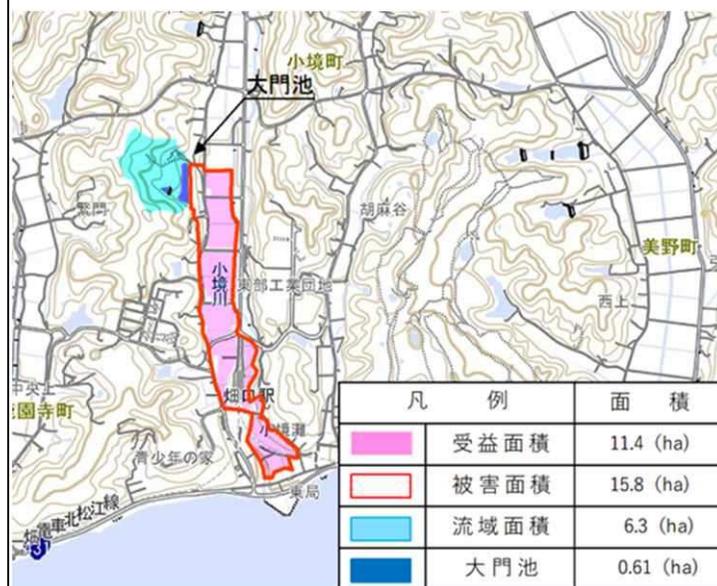
- ・大門池地区では、農村地域防災減災事業（ため池整備事業）として、**ため池改修**を行います。
- ・令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市小境町大門地内



【位置図】



【現況空中写真】



【現況堤体状況】



【R7事業内容】

- ・堤体工 1式

【期待される整備効果】

- ・地震や豪雨に耐えることが出来るため池に改修することで、周囲の農地及び民家等の安全が確保されます。
- ・農業用水の安定した確保が図られます。

農業農村整備事業 寺田地区 (農村地域防災減災事業)

全体事業費	220百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	5百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **3%**

【事業概要】

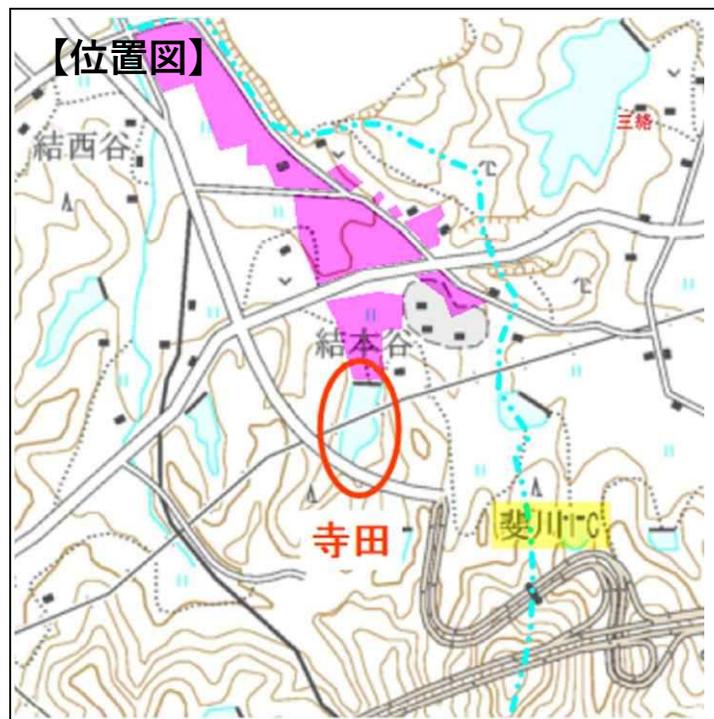
- ・ 寺田地区では、農村地域防災減災事業 (ため池整備事業) として、**ため池改修**を行います。
- ・ 令和9年度の完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市斐川町直江結地内



【位置図】



【整備前】



【整備前】



【R7事業内容】

- ・ 用地買収補償 1式

【期待される整備効果】

- ・ 地震や豪雨に耐えることが出来るため池に改修することで、周囲の**農地及び民家等の安全が確保**されます。
- ・ **農業用水の安定した確保**が図られます。

治山事業 水谷上地区 (復旧治山事業)

全体事業費	90百万円
R6補正予算額	60百万円
R7当初予算額	—

事業進捗率 (令和6年度末時点) **16%**

【事業概要】

- ・水谷上地区は、復旧治山事業として、谷止工、流路工及び法枠工の整備を行っています。
- ・令和8年度の完了を目標に事業を進めています。

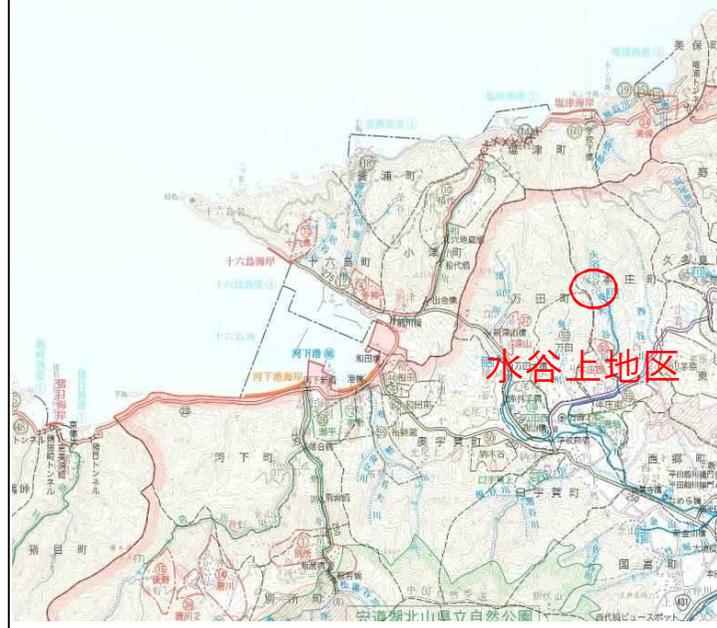
【事業箇所】

出雲市本庄町地内



水谷上地区

【位置図】



【整備前】



【整備前】



【R7事業内容】

- ・谷止工
- ・流路工

【期待される整備効果】

- ・復旧治山事業を実施することにより、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

治山事業 多久地区 (地すべり防止事業)

全体事業費	324百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	50百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **76%**

【事業概要】

- ・ 多久地区は、林野庁所管**地すべり防止事業**として、**斜面对策**を行っています。
- ・ 令和8年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市多久町地内



【位置図】



【完成】



【完成】



【R7事業内容】

- ・ ボーリング暗渠工
- ・ 水路工
- ・ 土留工

【期待される整備効果】

- ・ 林地、人家等の保全により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

治山事業 報徳地区 (地すべり防止事業)

全体事業費	4 4 1 百万円
R 6 補正予算額	—
R 7 当初予算額	3 5 百万円

事業進捗率 (令和 6 年度末時点) **6 9 %**

【事業概要】

- ・ 報徳地区は、林野庁所管**地すべり防止事業**として、**斜面对策**を行っています。
- ・ 令和 8 年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市河下町地内



【位置図】



【完成】



【完成】



【R 7 事業内容】

- ・ 土留工
- ・ 水路工

【期待される整備効果】

- ・ 林地、人家等の保全により、**地域の安全・安心度の向上**が期待されます。

林道事業 宮本聖谷線 (県営林道整備事業)

全体事業費	3,276百万円
R6補正予算額	40百万円
R7当初予算額	30百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **72%**

【事業概要】

- ・ 林道宮本聖谷線は、**森林施業の効率化**及び**地域住民の交通状況の改善**を目的として**林道整備**を実施しています。
- ・ 令和9年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市多伎町奥田儀地内



宮本聖谷線

【位置図】



宮本聖谷線

【R7事業内容】

- ・ 林道開設 (W=4.0m)

【期待される整備効果】

- ・ **森林施業の効率化**及び**地域住民の交通状況の改善**が期待されます。
- ・ 開通すると、通行不能な**県道の代替え**として利用も可能となります。

【完成】



【完成】



林道事業 塩津線 (県営林道整備事業)

全体事業費	1,050百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	100百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **27%**

【事業概要】

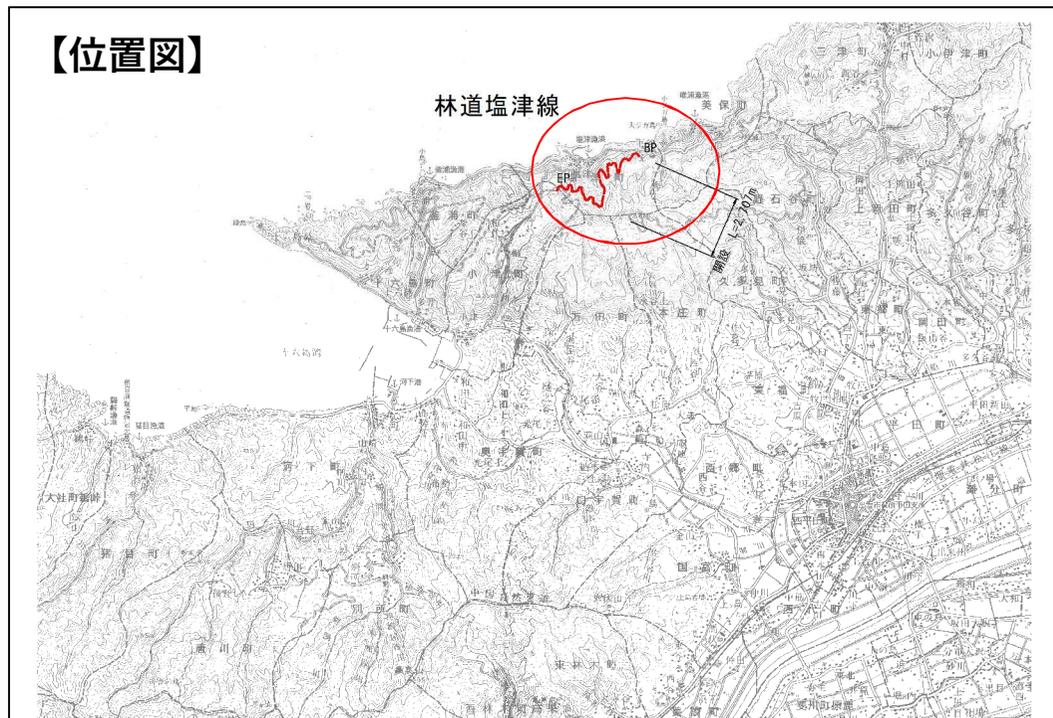
- ・ 林道塩津線は、**森林施業の効率化及び地域住民の交通状況の改善**を目的として**林道整備**を実施しています。
- ・ 令和10年度完了を目標に事業を進めています。

【事業箇所】

出雲市塩津町地内



【位置図】



【R7事業内容】

- ・ 林道開設 (W=4.0m)

【期待される整備効果】

- ・ **森林施業の効率化及び地域住民の交通状況の改善**が期待されます。

林道事業 日御碕線 (県営林道整備事業)

全体事業費	1,000百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	40百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **0%**

R7新規箇所

【事業概要】

- ・ 林道日御碕線は、**森林施業の効率化及び県道被災時の迂回路の整備**を目的とした**林道整備事業**です。
- ・ **災害発生時の孤立解消に早期対策**を講じる必要があり確実に整備を進めるため、出雲市と連携して県が代行事業として全長約2km・全幅員4mの**林道整備**を**令和7年度より事業着手**し令和16年度の完了を目指します。

【事業箇所】

出雲市大社町日御碕地内外



【R7事業内容】

- ・ 全体計画調査
- ・ 林道詳細設計

【期待される整備効果】

- ・ **森林施業の効率化及び県道被災時の日御碕地区住民の孤立解消**が期待されます。



林道事業 宮本聖谷支線 (県営林業専用道整備事業)

全体事業費	500百万円
R6補正予算額	—
R7当初予算額	20百万円

事業進捗率 (令和6年度末時点) **0%**

【事業概要】

- 宮本聖谷支線は、**原木生産の生産性向上**を図るための**路網整備**として林道宮本聖谷線の間付近を起点として整備する**林業専用道**です。令和7年度より事業着手し令和16年度の完了を目指します。

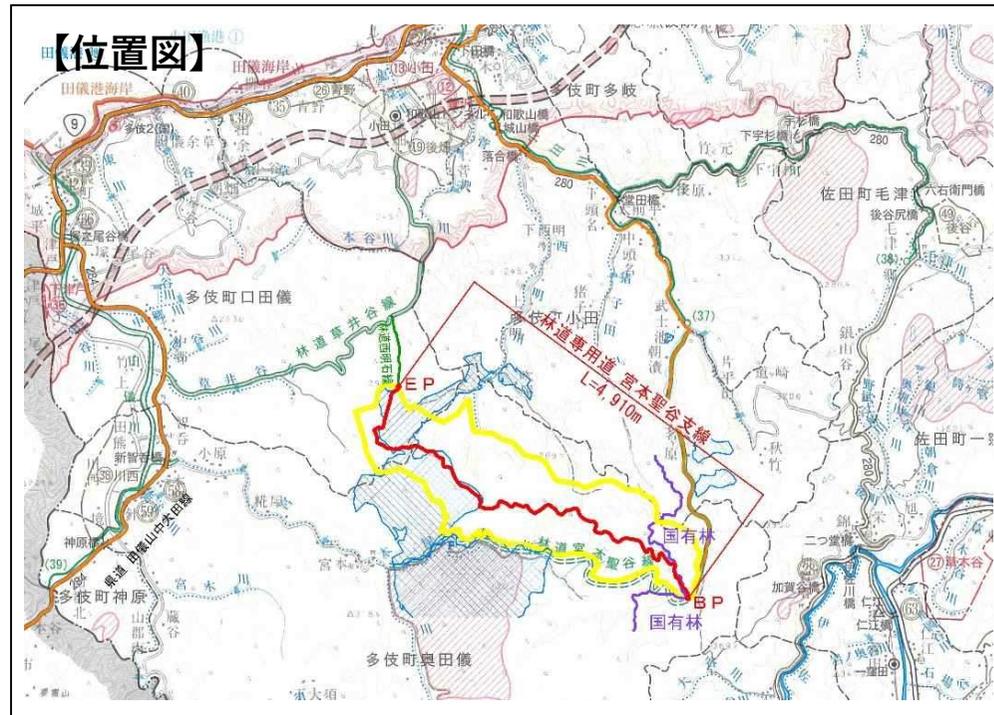
R7新規箇所

【事業箇所】

出雲市多伎町奥田儀地内外



【位置図】



【R7事業内容】

- 林業専用道詳細設計

【期待される整備効果】

- 木材搬出を含めた**森林整備**の作業コスト軽減による**生産性の向上**が期待されます。

■ 取組事例（危機管理）

●風水害想定「防災訓練」を実施しています。

集中豪雨により道路冠水やがけ崩れ等の災害が発生した場合を想定し、実践に即した災害対応能力を向上させることを目的としています。災害協定に基づく出雲地区建設業協会との連携や県立浜山公園指定管理者との情報伝達訓練を行っています。



令和6年5月23日
防災訓練（風水害想定）の様子

●地震災害想定「防災訓練」を実施しています。

路面変状、がけ崩れ等の災害が発生した状況を想定し、被災状況の情報収集が迅速かつ円滑に実施されるかなど、実践に即した災害対応能力を向上させることを目的としています。災害協定に基づく出雲地区建設業協会との連携や県立浜山公園指定管理者との情報伝達訓練を行っています。



令和6年9月12日
防災訓練（地震想定）の様子

取組事例（危機管理）

●土砂災害警戒区域・特別警戒区域の調査を実施

土砂災害が発生した場合に、住民等の生命又は身体に危害が生ずるおそれがあると認められる区域を「土砂災害警戒区域（イエゾーン）・特別警戒区域（レッドゾーン）」として指定しています。

この指定に関しては、おおむね5年ごとに基礎調査を行い、見直しや新規区域の抽出を行うこととしています。基礎調査では、地形や土地利用の状況等を確認し、変化が認められた箇所や、高精度な地形情報等を用いて抽出した土砂災害が発生するおそれのある箇所等について、現地確認など詳細な調査を行います。

令和6年度

土砂災害防止法＞2巡目調査

①見直し調査

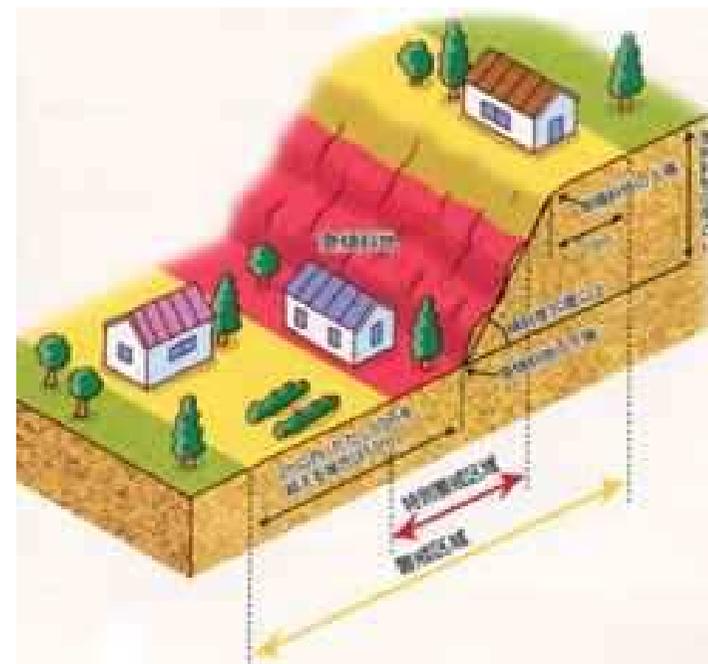
- 斜面の下にある擁壁などの施設の効果を踏まえたレッド区域の見直し
- 公共事業や民間開発等の状況を踏まえた区域の見直し

②新規区域の抽出

- 令和6年9月頃より順次現地調査を行っています
私有地に立ち入る場合は調査会社が事前
に土地所有者のご了解をいただきます

令和7年度
以降

調査結果に関する地元説明会
区域の指定手続き



取組事例（危機管理）

● 海岸漂着物の回収・処理

出雲県土管内の各海岸へは、毎年、台風や冬季風浪の影響で多数のゴミが漂着します。

これらは、景観を損なうばかりでなく、安全利用の妨げになることから、随時回収・処分を行っています。

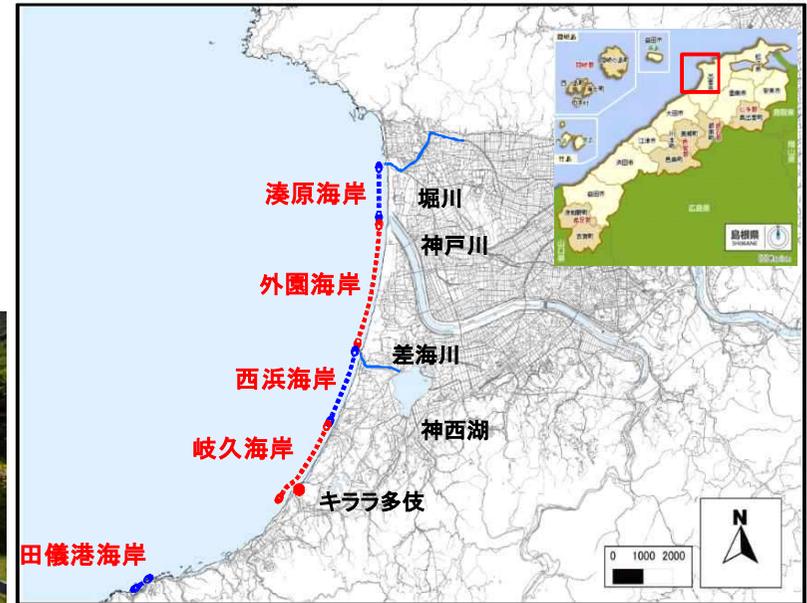
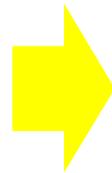
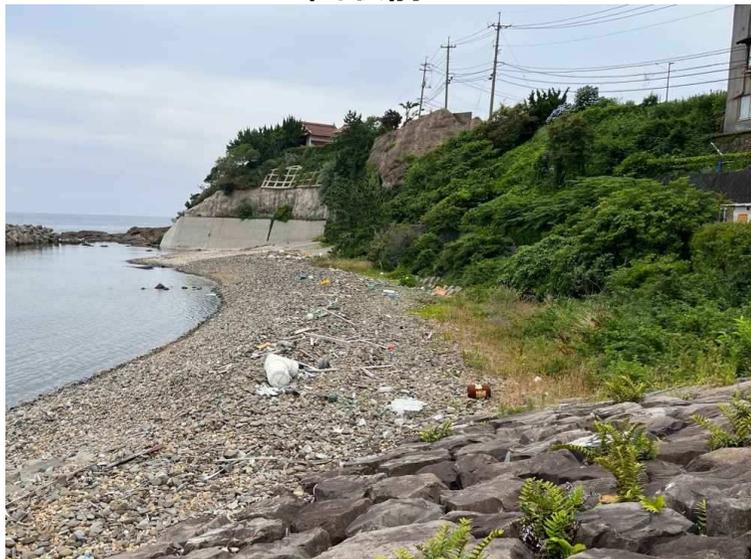
令和6年度は、約40トンの漂着ゴミを処理しました。

回収・分別状況



【田儀港海岸の状況】

回収前



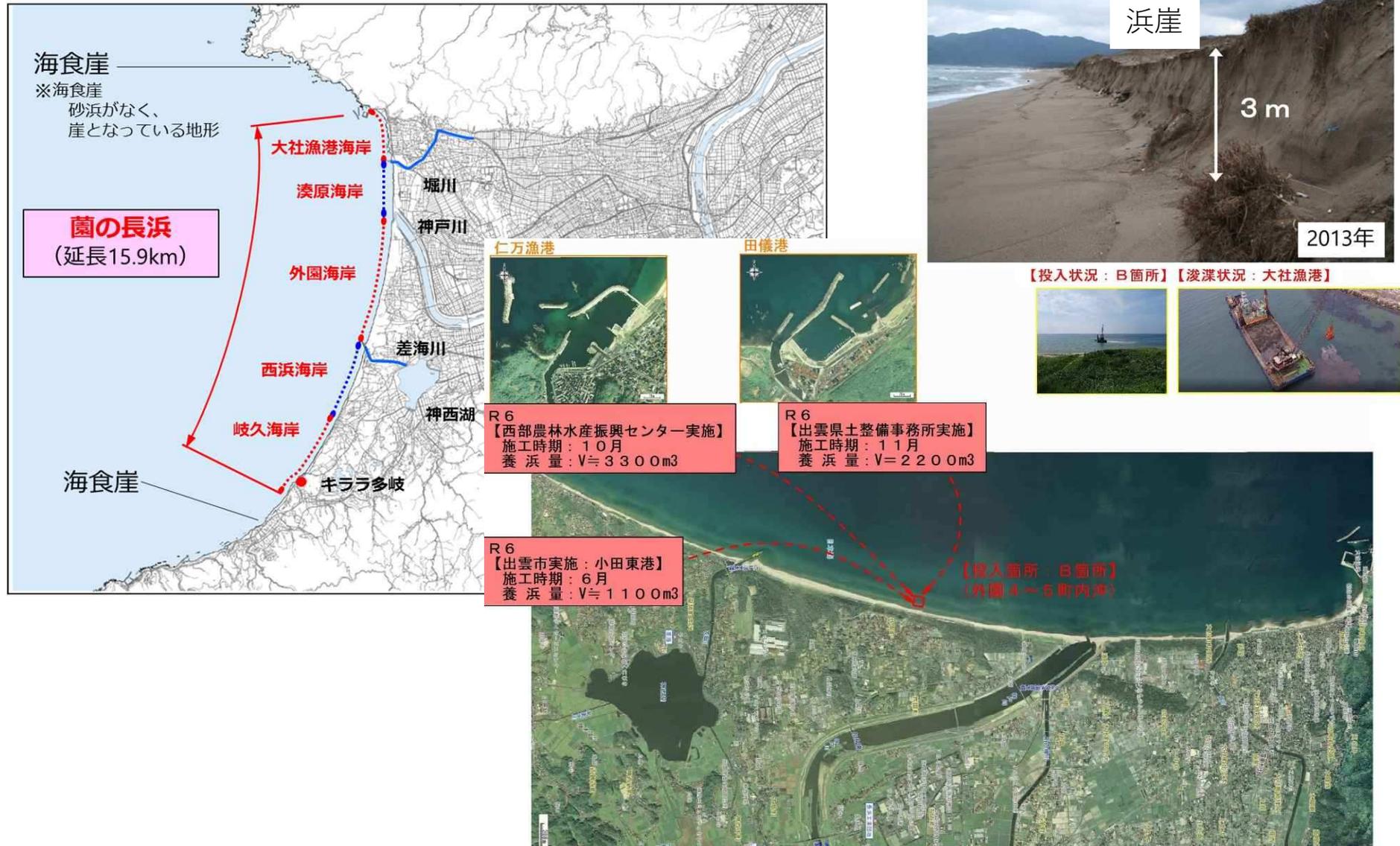
回収後



■ 取組事例（地域との連携・工夫）

●外圍海岸では過去40年間で最大約80m海浜が浸食。

そのため、平成27年度に、岐久海岸から大社漁港海岸までの養浜計画「**菌の長浜土砂管理計画**」を策定。
令和6年度には、**田儀港外の航路浚渫工事で発生した砂約6600m³を養浜**しました。



■ 取組事例（地域との連携・工夫）

河川への船舶の係留は、洪水時に流水を妨げるほか、護岸や橋脚を損傷する恐れがあるなど、治水上問題のある違法行為です。

堀川では、令和6年4月に下流から2150m区間を「船舶放置禁止区域（罰則規定を伴う）」に指定し、所有者への啓発活動及び河川法に基づく「行政指導」や「監督処分（撤去命令）」等を行ってきました。

しかし、依然8隻の船舶が係留されたまま（R7.4.28現在）となっており、これらの船舶の行政代執行による強制撤去も含め、**令和7年出水期（6月25日）までの一掃**に向けて、取組を進めてまいります。



平成23年当時の堀川(係留数229隻)



<指導の経過・予定>

R6.8.26

指示書の送付(対象者60名)

R6.10.1

指示書の送付(対象者7名)

R6.10.31-11.1

弁明機会の付与通知(対象者53名)

R6.12.27

監督処分のお知らせ(対象者45名)

R7.2.28

戒告の通知(対象者34名)

R7.3.27-28

簡易代執行(対象4隻を撤去)

R7.5下旬(※予定)

行政代執行



簡易代執行により、所有者不明船4隻を撤去（R7.3.27-28）

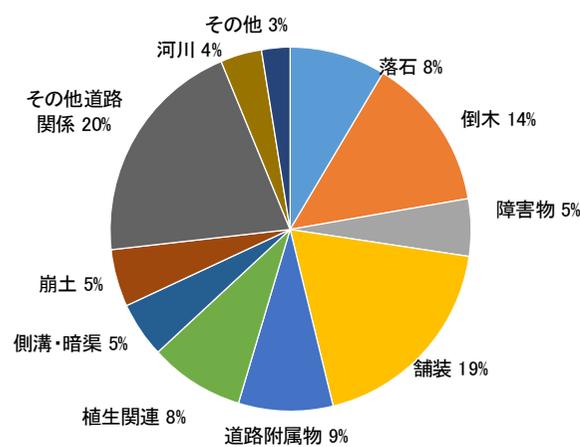
取組事例（地域との連携・工夫）

● 「パトレポしまね」令和6年度実績（令和7年3月末現在）

異常箇所をスマホで撮って送信するだけで、担当職員に場所と状況が伝わるアプリです。
内容は落石、倒木、舗装に関する通報が多くなっています。

通報種別

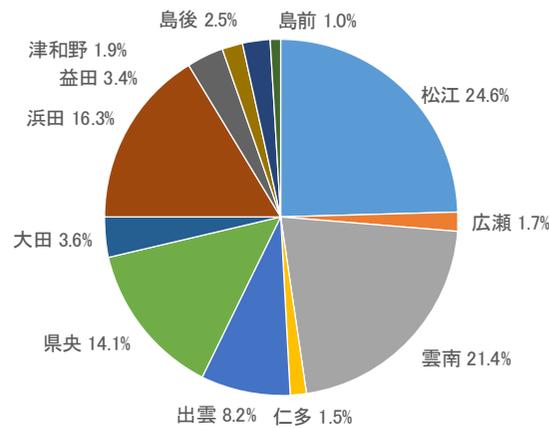
3. 分野別レポート数



大分類	小分類	累計
道路	落石	461
	倒木	744
	障害物	275
	舗装	1,017
	道路附属物	461
	植生関連	458
	側溝・暗渠	265
	崩土	278
	除雪等	44
	蜂巣等	13
	占用物	18
	道路-その他	1,033
	小計	5,067
	河川	201
海岸	25	
港湾	7	
急傾斜	3	
砂防	5	
その他	100	
合計	5,408	

通報件数

4. 事務所別レポート数



管轄	通報件数
松江	1,328
広瀬	92
雲南	1,160
仁多	79
出雲	441
県央	761
大田	195
浜田	880
益田	182
津和野	102
島後	133
島前	55
合計	5,408

こんな時にお知らせください！

道と川の相談ダイヤル
パトレポしまね

あなたのスマートフォンから送られた写真が、公共土木施設の安全につながります！

簡単操作で送れます！

レポーター登録はコチラ

http://patorepo-shimane.org

高根県土木部

取組事例（地域との連携・工夫）

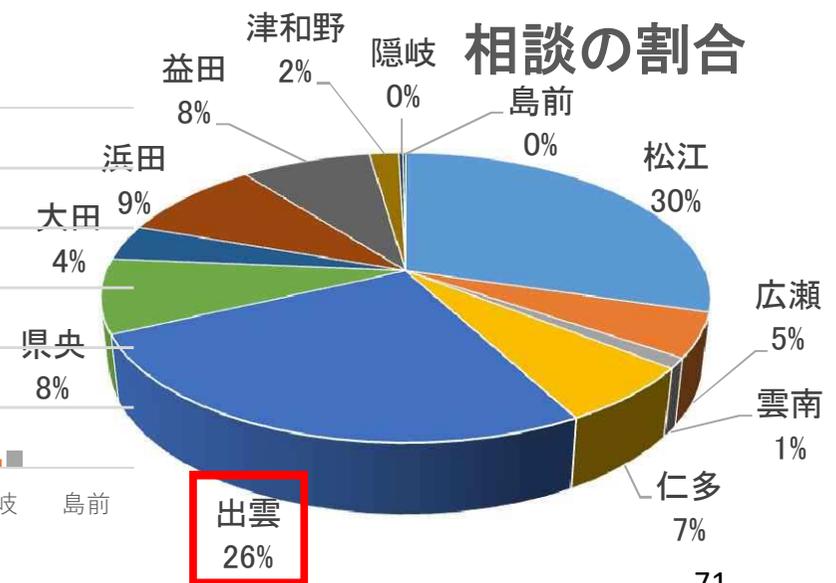
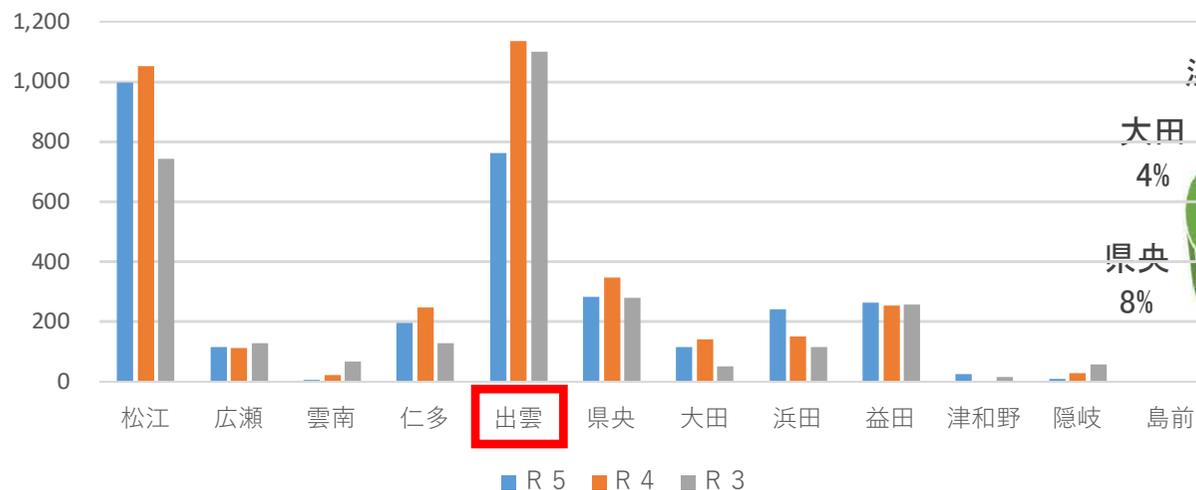
● 「道と川の相談ダイヤル」 令和5年度 出雲県土整備事務所管内の相談件数996件（うち道路760件）は松江県土に次いで突出。

相談分野	件数	相談分野	松江	広瀬	雲南	仁多	出雲	県央	大田	浜田	益田	津和野	隠岐	島前
道路	3,038	道路	996	118	8	197	760	286	119	244	267	28	10	5
河川	550	河川	100	58	22	29	161	24	21	70	33	32		
砂防	39	砂防	1		2	4	20		1	4	2	5		
急傾斜	103	急傾斜	15	8	7	6	18	7	3	27	4	5	1	2
地すべり	49	地すべり	12		5	3	20	1	1	4	3			
港湾	9	港湾	5	1			1		1		1			
海岸	17	海岸	2				8		3		4			
その他	35	その他	4	4		10	8	1	4	2	2			
合計	3,840	合計	1,135	189	44	249	996	319	153	351	316	70	11	7

道路のみ

	松江	広瀬	雲南	仁多	出雲	県央	大田	浜田	益田	津和野	隠岐	島前
R5	996	118	8	197	760	286	119	244	267	28	10	5
R4	1,051	115	26	251	1,135	349	143	154	257	3	30	0
R3	742	132	71	129	1,098	282	54	118	258	18	60	1

道路に関する相談件数（R3～R5）



建設産業の担い手確保・育成

R7 予算額
106 百万円

【事業概要】

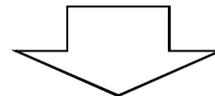
・建設産業は、就業者の減少や高齢化の進行により、人手不足や技術承継が大きな課題となっています。

⇒ 担い手の確保や育成を進めていくため、取組を強化します。

しまねの建設担い手の確保・育成へ向けた取組(アクションプラン)(令和5年3月作成)

取り組むべき課題 = 『新3K』(給与が良い・休暇が取れる・希望が持てる)への転換

- | | | |
|---------|--------------|-------------|
| ① 処遇の改善 | ② 魅力・働き甲斐の向上 | ③ 生産性の向上 |
| ④ 環境づくり | ⑤ 人材の育成 | ⑥ 経営の持続性の確保 |



取組を強化 ※赤字：R7新規の取組

- ・週休2日工事の普及、労務単価の適切な改訂等
- ・幅広い層に対して、地域の守り手としての建設産業の魅力の発信を推進
- ・事業者・業界団体が小規模で支援施策の活用が進んでいない職種(技能者系等)があることから、補助事業の利用要件の緩和など、支援の方法を改善
- ・生産性の向上のため、ICTの活用やDXの推進を引き続き支援
- ・生き生きと働き続けられる環境づくりを支援
- ・多様な人材確保のための取組を支援
- ・資格取得支援
- ・取組の成果を高めるため、産学官の連携を強化
- ・イメージマークを制作し、活用
- ・**施工管理の社内分業化(バックオフィス)**や**外国人材の活用を促進** 等



取組事例（建設産業の魅力発信）



【事業概要】

- ・建設産業の担い手確保に向けて、業界団体とも連携し、将来の担い手である若い世代だけでなく、保護者や学校関係者など幅広い層に対し、新聞配布や現場見学会、出前授業などを実施し、地域の守り手としての建設産業の魅力を発信しています。

出雲県土ミライ☆ビルダーズ部会

- 事務所の若手職員で構成する建設産業魅力発信部会
- 小学生向けの建設こども新聞「ミライ☆ビルダーズ新聞」全県版をベースに、各県土整備事務所担当コーナーを企画・制作
- 新聞は管内全ての小学校の6年生に配布、事務所HPでも発信



「土木の日」イベント

- 地区建設業協会、国交省、県、出雲市等が連携し、毎年イベントを開催
- 様々な催しを通じて、多くの子供たちが「どぼくのせかい」を体験



災害啓発(治山)模型による実演

現場見学会／出前授業（リクルート）

- 地元高校生に対し、現場見学会や出前授業を実施



神門通り街路事業 現場見学会
(主催:島根県出雲地区建設業協会)



長浜園地区ほ場整備事業 出前授業
(協力:山陰建設工業(株))

インフラ分野のDX（デジタル・トランスフォーメーション）

ICT活用工事、BIM/CIMの取組

建設現場における情報通信技術の活用を促進し、地域建設産業の担い手不足を補い、生産性の向上を図ります。

●ICT活用工事の推進

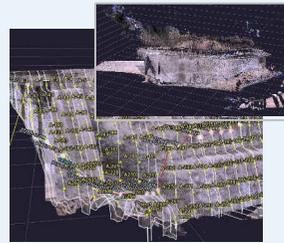
- ・島根県では、土木部所管の工事（土工、舗装工、舗装修繕工、法面工等）のうち一定規模以上の工事におけるICT活用工事の割合を、約50%まで引き上げることを目指しています。
- ・県で定めていない工種についても国土交通省の要領を準用できることとしています。



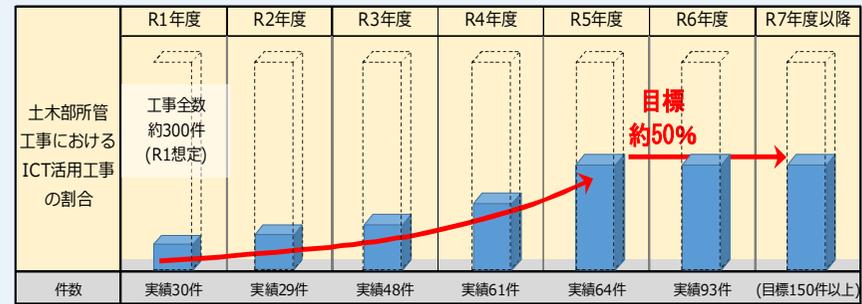
ドローンによる3D測量



3Dデータを利用した機械施工



3D点群データを利用した
出来形管理など



●ICT人材育成のための支援

- ・発注者（区市町村職員）対象の研修（R2～：のべ約110名参加）
- ・施工技術者向けの研修・セミナーの開催（R1～R3 ICT土工研修：のべ約90名参加）（R4 DX体験セミナー：約170名参加）
- ・経営者（未経験企業）向け研修の実施（R5 県内3会場で開催：約70名参加）（R6 県内4会場で開催：約70名参加）



●BIM/CIMの取組状況

- ・令和元年度に試行要領を策定、年数件程度の試行を行っています。引き続きBIM/CIM推進に向けた課題検証を行っています。

●ICT建機・機器等の導入にかかる補助

- 令和2年度に創設した補助制度
- 令和6年度からは建機レンタル経費も補助対象として追加

ICT活用工事加速化事業（旧ICT等建設産業生産性向上事業）

項目	内容	年度	補助実績
県事業予算	60百万円	R2	24件
補助対象者	建設事業者 測量業者・建設コンサルタント	R3	33件
補助額	補助率 1/3 以内 上限 50万円（建機レンタル） 上限 100万円（測量機器等） 上限 500万円（建機）	R4	58件
		R5	33件
		R6	37件

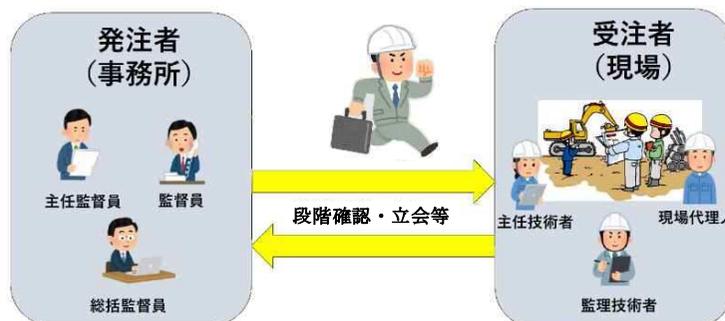
○オンラインによるリモート確認・監督（遠隔臨場システム）

受発注者の移動時間・手待ち時間の縮減、段階確認時期などを容易に設定できることにより、業務効率の向上を図ります。

従来の確認



現場立会および対面式の資料確認



R2年10月：試行開始

R3年 8月：全土木地方機関
に機器配備完了

R3年度：実施件数 55件/年

R5年 1月：実施に係る費用
計上を明確化

R4年度：実施件数 87件/年

R5年度：実施件数103件/年

R6年 4月：協議・打合せのみ
の利用も可とした

R6年度：実施件数75件/年

⇒研修等を通じて更なる利用
促進を図ります

リモート確認



モバイル端末等による遠隔臨場、
オンラインによる電子データ資料の確認

工事及び業務における遠隔臨場による業務の効率化



○受発注者間の工事データ共有システム（ASP） Application Service Provider

- ・公共工事を施工・管理する上で必要な情報（図面や計算書など）を、民間サーバーを介して受発注者間で電子的に一元管理・共有し、相互利用を図るシステムです。
- ・インターネット上で工事帳票の作成・提出・決裁処理を行い、協議や移動時間の削減など、業務効率の向上を図ります。

◆イメージ図



- R元年6月 : 試行運用開始
 - R元年度 : 実施件数：67件/年
 - R2年度 : 実施件数：115件/年
 - R3年4月 : 本格運用開始
 - R3年度 : 実施件数：134件/年
 - R4年度 : 実施件数：191件/年
 - R5年10月 : 対象工事を拡大
 - R5年度 : 実施件数：288件/年
 - R6年4月 : 業務委託を対象にした
 - R6年度 : 実施件数：501件/年
- ⇒研修等を通じて更なる利用促進を図ります

<問い合わせ先>

項目	役職	氏名	問い合わせ先※	該当ページ
総括	業務部長	澁谷 昌宏	5610	3～5、65～67
道路(補修)	維持管理部長	荒木 俊輔	5719	14～20、70、71
道路(改築)	土木工務 第一部長	門田 修二	5521	6～13、39、40
河川・海岸(維持・管理)	維持管理部長	荒木 俊輔	5719	26、68～69
河川・海岸(改修)	土木工務 第一部長	門田 修二	5521	21～25
港湾	土木工務 第二部長	奥野 耕治	5613	33～35
砂防(維持修繕)	維持管理部長	荒木 俊輔	5719	32
砂防(改築)	土木工務 第二部長	奥野 耕治	5613	27～31
街路・公園	土木工務 第二部長	奥野 耕治	5613	36、37
農業農村	農林工務部長	来海 昭雄	5561	40～57
治山・林道	農林工務部長	来海 昭雄	5561	58～64

※ 直通電話：0853-30-〇〇〇〇（上記の4桁番号）